名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
鈴木創士	後ろ向きのベケット	J	鈴木創士の部屋(Webコラム)			2022.08		現代思潮社
川島知也	サミュエル・ベケットの小説Companyにおける言葉と主体について	J	言語情報科学	20	pp.125-141	2022.03		東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻
森尚也	ベケットとライプニッツの出会い	J	ナドから現存在へ—酒井潔教授退職記念献呈論集		pp.94-95	2022.03	酒井潔著、陶久 明日香・長綱 啓典・渡辺 和典（編集）	工作舎
高橋正雄	ベケットの『ゴドーを待ちながら』—統合失調症的な要素	J	Sōgō rihabiriteshon	49(3)	318p.	2021.03		医学書院
森尚也	サミュエル・ベケットの〈うごめく静止〉：ライプニッツとゲーリンクス	J	神戸女子大学文学部紀要	54	pp.29-46	2021.03		神戸女子大学
森尚也	無窓性、あるいは消える小さな窓—サミュエル・ベケットの世界観	J	(Web記事)			2021.02		窓研究所
Hori, Mariko	Filmic Perspectives in Speaker's Narrative of A Piece of Monologue	E	Beckett's Voices / Voicing Beckett		pp.193-207	2021		Brill
Kiuchi, Kumiko	Why Is 'Listener' Named 'Souvenant'? The Role of the Spectator in a Bilingual Reading of That Time/Cette fois	E	Beckett's Voices / Voicing Beckett		pp.97-110	2021		Brill
Mori, Naoya	Monadic Clocks in Samuel Beckett's Quad: Decomposing the 'dramatized taboo'	E	Samuel Beckett and Technology		pp.75-92	2021	Ed. Galina Kiryushina, Einat Adar and Mark Nixon	Edinburgh University Press
Takebe, Yoshiko	Translating Beckett's Voices in Different Cultures	E	Beckett's Voices / Voicing Beckett		pp.267-279	2021		Brill
Takebe, Yoshiko	The Distinctions between Stage Translation and Film Translation of Beckett's Happy Days	E	通訳翻訳研究への招待	23	pp.95-116	2021		日本通訳翻訳学会
Tsushima, Michiko	Revealing the Limit of Language in Relation to Music	E	Beckett's Voices / Voicing Beckett		pp.42-55	2021		Brill
西村仁志	サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』：今日も書店員として生きる	J	現代思想	48(11)	pp.236-239	2020.09		青土社
石井康夫	Samuel Beckett 散文作品の特徴と近世哲学的言説についての考察	J	麻布大学雑誌	31	pp.11-24	2020.03		麻布大学
梶田裕	沈黙と饒舌：サミュエル・ベケット『モロイ』試論	J	Etudes francaises	27	pp.185-200	2020.03		早稲田大学文学部フランス文学研究室
北山研二	鮮明なショットと不鮮明なショットが織りなすベケットの『フィルム』とは	J	ヨーロッパ文化研究	39	pp.25-48	2020.03		成城大学大学院文学研究科
Tajiri, Yoshiki	Samuel Beckett and World Literature: Toward the Universal	E	A Companion to World Literature		pp.3401-3411	2020.01		John Wiley & Sons, Ltd
岡室美奈子	祈りの演劇：別役実とベケット	J	ユリイカ	52(12)	pp.47-55	2020.01		青土社
堀田敏幸	ベケット、不在者の存在	J	愛知学院大学語研紀要	45(1)	pp.71-94	2020.01		愛知学院大学語学研究所
Hori, Mariko	Samuel Beckett's Legacies in Caryl Churchill'sLater Plays	E	Influencing Beckett / Beckett Influencing		pp.75-86	2020		L'Harmattan Publishing
Kiuchi, Kumiko	Tweaking Misogyny or Misogyny Twisted: Beckett's Take on "Aristotle and Phyllis" in Happy Days	E	Beckett and Politics		pp.91-105	2020		Springer International Publishing
Kondo, Masaki	The eye and the gaze: peering into Samuel Beckett's Film	E	Screen	61(3)	pp.423-435	2020		Screen

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Takebe, Yoshiko	Translating Silence: Correlations between Beckett, Chekhov,and Hirata	E	Influencing Beckett / Beckett Influencing		pp.115-128	2020		L'Harmattan Publishing
恒石 知貞	自己と界面 : Molloy	J	文学研究論集	54	pp.19-33	2020		明治大学大学院
Hori, Mariko	Hamm's Ambivalence in Endgame, a Post-catastrophe Play	E	青山経済論集	71(3)	pp.1-13	2019.12		青山学院大学経済学会
Kiuchi, Kumiko	Waiting for Godot, Kanagawa Art Theatre (KAAT), Yokohama, Japan Directed by Junnosuke Tada, Text translated by Minako Okamuro	E	Samuel Beckett Circle			2019		Samuel Beckett Society
Tsushima, Michiko	The powerlessness to imagine at the heart of imagination in Beckett	E	Journal of Irish Studies	34	pp.90-101	2019		The Japan Branch of the International Association for the Study of Irish Literature
岡室美奈子	浮遊するカメラ・アイ : ヒッチコック『裏窓』とベケット『フィルム』をめぐって	J	表象	13	pp.102-115	2019		表象文化論学会
岡室美奈子	新刊紹介 サミュエル・ベケット著、岡室美奈子訳『新訳ベケット戯曲全集1　ゴドーを待ちながら／エンドゲーム』	J	演劇学論集 日本演劇学会紀要	69(0)	p.130	2019		日本演劇学会
坂内太	書評 サミュエル・ベケット(著)・岡室美奈子(訳)『新訳ベケット戯曲全集1 ゴドーを待ちながら/エンドゲーム』 サミュエル・ベケット(著)・岡室美奈子、長島確、木内久美子、久米宗隆、鈴木哲平、西村和泉(訳)『新訳	J	表象・メディア研究	9	pp.81-84	2019		早稲田表象・メディア論学会
清水義和	サミュエル・ベケットと北村想に於ける詩劇	J	愛知学院大学教養部紀要	66(2・3)	pp.65-81	2019		愛知学院大学論叢
朴夏辰	「死者」が中継するテレビ放送 : サミュエル・ベケット Eh Joeにおける声の他者性と電波の受信装置としてのテレビ	J	表象・メディア研究	9	pp.57-76	2019		早稲田表象・メディア論学会
藤原曜	声から声,あるいは転移する詩句 : サミュエル・ベケット『……雲のように……』をめぐって(前篇)	J	Ebok	31	pp.1-30	2019		神戸大学仏語仏文学研究会
保坂和志・宇野邦一	ベケット「小説三部作」個人訳刊行記念特別対談 保坂和志×宇野邦一 新たなるベケットと小説の未来	J	文芸	58(3)	pp.406-411	2019		河出書房新社
長島確	ベケットと老い(アスリート募集)	J	悲劇喜劇	71(6)	pp.40-42	2018.11		早川書房
Ishii, Yasuo	Considerations of the Influence of Jean Racine on Samuel Beckett's Plays	E	麻布大学雑誌	29	pp.35-43	2018.03		麻布大学
井上善幸	死せる頭の代数学 : ベケットの想像力批判	J	明治大学人文科学研究所紀要	83	pp.2-31	2018.03		明治大学人文科学研究所
木内久美子	性差・位置関係・傍観・見世物性 : サミュエル・ベケット『しあわせな日々』を「アリストテレスとピュリス」の図像から読み解く	J	Polyphonia : FLS言語文化論集	10	pp.1-28	2018.03		東京工業大学FLS言語文化研究会
朴夏辰	サミュエル・ベケット『エンドゲーム』論 -次世代への語りの継承-	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要	63	pp.753-769	2018.03		早稲田大学大学院文学研究科
岡室美奈子	『新訳ベケット戯曲全集』、いよいよ刊行開始!	J	ふらんす	93(2)	pp.12-14	2018.02		白水社
神谷英二	消尽と救済としての物語 (1)	J	福岡県立大学人間社会学部紀要	26(2)	pp.163-173	2018.02		福岡県立大学人間社会学部
対馬美千子	ベケットの想像力と「人間と世界の絆」	J	論叢 : 現代語・現代文化	19	pp.1-15	2018.02		筑波大学人文社会科学研究科現代語・現代文化専攻
対馬美千子	ベケットの想像力と「人間と世界の絆」	J	論叢：現代語・現代文化	19	pp.1-15	2018.02		筑波大学人文社会科学研究科現代語・現代文化専攻
宮沢章夫・岡室美奈子・ケラリーノ・サンドロヴィッチ	座談会 21世紀の『ゴドーを待ちながら』 : 宮沢章夫(演出)×岡室美奈子(翻訳)×ケラリーノ・サンドロヴィッチ(ゲスト)	J	ふらんす	93(2)	pp.15-20	2018.02		白水社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
堀田敏幸	ベケット、幽霊屋敷の住人	J	愛知学院大学語研紀要	43(1)	pp.3-25	2018.01		愛知学院大学語学研究所
Hori, Mariko	The global trauma of the nuclear age in Beckett's post-war plays	E	Samuel Beckett and Trauma		pp.173-193	2018		Manchester University Press
Hori, Mariko	Une Lecture post-apocalyptique du silance dans Textes pour rien de Samuel Beckett	F	LA REVUE des lettres modernes 2018-6: Textes pour rien / Texts for Nothing de Samuel Beckett		pp.101-124	2018		Classiques Garnier
Mori, Naoya	Book Reviews : Mariko Hori, Revised Versions of Waiting for Godot : Beckett as Director [Kaitei wo Kasaneru Godo wo Machinagara : Enshutsuka toshiteno Beketto] Tokyo : Fujiwara Shoten, 2017. 280pp.	E	Journal of Irish Studies	33	pp.132-134	2018		The Japan Branch of the International Association for the Study of Irish Literatures
Tajiri, Yoshiki	Trauma and Ordinary Objects in Virginia Woolf and Samuel Beckett	E	Samuel Beckett and Trauma		pp.135-154	2018	Ed. Mariko Hori Tanaka, Yoshiki Tajiri and Michiko Tsushima	Manchester University Press
Tsushima, Michiko	The skin of words': trauma and skin in Watt	E	Samuel Beckett and Trauma		pp.94-115	2018		Manchester University Press
Yagi, Naoko	The tactile meets the spatial : Beckett, Krapp, and Glauco Mauri	E	Journal of Irish Studies	33	pp.54-62	2018		The Japan Branch of the International Association for the Study of Irish Literatures
川島健	書評 堀　真理子『改訂を重ねる『ゴドーを待ちながら』――演出家としてのベケット――』	J	演劇学論集 日本演劇学会紀要	66(0)	pp.146-153	2018		日本演劇学会
菊池慶子	神経症のバークリー : サミュエル・ベケット『フイルム』における生と死の葛藤	J	表象・メディア研究	8	pp.17-36	2018		早稲田表象・メディア論学会
菊池慶子	サミュエル・ベケット『芝居』と初期ストア派の哲学	J	東京医科歯科大学教養部研究紀要	48	pp.21-36	2018		国立大学法人 東京医科歯科大学教養部
清水さやか	『モロイ』と、共に苦しむこと : ベケットにおける受苦〔passion〕と共苦〔compassion〕	J	仏語仏文学研究	51	pp.169-193	2018		東京大学仏語仏文学研究会
戸丸優作	移動する定点観測者 : サミュエル・ベケットのフランス語短編小説3作品の一人称について	J	テクスト研究	15	pp.37-56	2018		テクスト研究学会
藤原曜	「近づくこと」と「遠ざかること」 ―サミュエル・ベケット『ワット』，『ロッカバイ』における 同一性と差異の問題―	J	関西フランス語フランス文学	24(0)	pp.61-62	2018		日本フランス語フランス文学会関西支部
堀真理子	改訂を重ねる『ゴドーを待ちながら』 : 演出家としてのベケット	J			280p.	2017.09		藤原書店
近藤耕人	ベケットの上半身の恋	J	アイルランドの言葉と肉		pp.159-190	2017.07		水声社
近藤耕人	目とまなざし――サミュエル・ベケットの『フィルム』を巡って	J	イメージ――その理論と実践		pp.131-148	2017.04		晃洋書房
庄司俊之	悲劇の系譜	J	専修人間科学論集. 社会学篇	7	pp.109-124	2017.03		専修大学人間科学学会
森尚也	「無窓性」再考 : サミュエル・ベケットの〈バロック的唯我論〉	J	神戸女子大学文学部紀要	50	pp.49-60	2017.03		神戸女子大学
Inoue, Yoshiyuki	Beckett's Mental Cartography in Le Dépeupleur and Company	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	29(1)	pp.66-78	2017		Brill
Kiuchi, Kumiko	Finding a Form for the Speechless: Samuel Beckett and Miwa Yanagi's Zero Hour	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	29(2)	pp.325-336	2017		Brill
Sugimoto, Bunshiro	Beckett, Bildung, and the Modernist Bildungsroman	E	Samuel Beckett and Europe		pp.77-98	2017		Cambridge Scholars Publishing
Tomaru, Yusaku	Variations on a Theme by the First-Person: Samuel Beckett's Pursuit of the First-Person Narration	E	Samuel Beckett and Europe		pp.119-144	2017		Cambridge Scholars Publishing

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Mevel, Yan	講演会報告 Seminaire Samuel Beckett et la culture francaise (伊地智均先生追悼号)	F	フランス文学研究	37	pp.69-71	2017		東北大学フランス語フランス文学会
岩永大気	カフカを通してベケットを読む : 1946年の短編群におけるエクリチュールの実践	J	仏文研究	48	pp.169-186	2017		京都大学フランス語学フランス文学研究会
清水さやか	身体と言語のはざまに響く歌のしらべ:──ベケット『事の次第』をめぐって──	J	日本フランス語フランス文学会関東支部論集	26(0)	pp.45-60	2017		日本フランス語フランス文学会関東支部
清水さやか	〈私〉はなぜ泣くのか? : ベケット『名づけえぬもの』における涙	J	仏語仏文学研究	50	pp.63-88	2017		東京大学仏語仏文学研究会
戸丸優作	大喜びするのに十分な脳が残されたら! : サミュエル・ベケット『モロイ』の運動と補綴的道具あるいは思考機械	J	テクスト研究	14	pp.37-56	2017		テクスト研究学会
近藤耕人	ジョイスの水の言語とベケットの泥の言語	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.299-316	2016.11.22		未知谷
田尻芳樹	「疑似カップル」のセクシュアリティ	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.285-298	2016.11.21		未知谷
西村和泉	ベケットの初期作品におけるカオスの変容	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.336-357	2016.11.20		未知谷
岡室美奈子	憑依するテクスト	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.430-453	2016.11.19		未知谷
森尚也	ベケットの『初恋』あるいは声と存在の閾域の彼方	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.358-378	2016.11.18	井上善幸・近藤耕人編	未知谷
井上善幸	頭蓋のくぼみ	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.180-200	2016.11.17		未知谷
対馬美千子	物質性と非物質性のあいだ	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.201-217	2016.11.16		未知谷
堀真理子	『ゴドーを待ちながら』にみるベケットの戦争体験	J	サミュエル・ベケットと批評の遠近法		pp.109-127	2016.11.15		未知谷
津村記久子	やりなおし世界文学(第30回)サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』安堂信也・高橋康也訳	J	波	50(11)	pp.44-46	2016.11		新潮社
多木陽介	「不」可視の監獄 : サミュエル・ベケットの芸術と歴史	J			368p.	2016.05		水声社
森尚也	ベケット『メルシエとカミエ』における「泥棒たちの巣窟」 : 逸脱する運動と「無窓性」のなかの連帯	J	神戸女子大学文学部紀要	49	pp.1-14	2016.03		神戸女子大学
Bush, Brian	Samuel Beckett's 'Ill Seen': Visual Impairment in the Late Dramatic Works	E	学苑	912	pp.39-48	2016.01		昭和女子大学近代文化研究所
内田耕治	無の研究 : 老、荘、空からドストエフスキー、ニーチェ、ハイデッガー、サルトル、ベケットまで	J			597p.	2016.01		星雲社
Hori, Mariko	Book Reviews : Takeshi Kawashima, Beckett's Ireland [Beckett no Ireland]	E	Journal of Irish Studies	31	pp.73-75	2016		The Japan Branch of the International Association for the Study of Irish Literatures
Miyawaki, Eri	Le langage beckettien et la peinture abstraite: Une création à partir du manque de rapport	F	Etudes de langue et litterature francaises	109	p.204	2016		La Societe japonaise de langue et litterature francaises
Takebe, Yoshiko	Translating Theatre Language of Beckett's Texts: 'Domestication' and 'Foreignization'	E	通訳翻訳研究への招待	16	pp.15-26	2016		日本通訳翻訳学会
川田都樹子	「失語症」と/の芸術表現 : ベケット、チェイキン、クルターグをめぐって (追悼 港道隆教授)	J	心の危機と臨床の知	17	pp.73-94	2016		甲南大学人間科学研究所

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
菊池慶子	孤独の芸術家 : サミュエル・ベケットの絵画論における「見ないこと」について	J	表象・メディア研究		pp.31-49	2016		早稲田表象・メディア論学会
藤原成一	演劇の暴力・暴力の演劇 - 前衛芸術の思想と方法	J	生存科学	27(1)	pp.49-63	2016		生存科学研究所
宮脇永吏	ベケットの言語と抽象絵画:関係の欠如からの創造	J	フランス語フランス文学研究	109(0)	pp.189-203	2016		日本フランス語フランス文学会
堀田敏幸	ベケット、放浪の魂	J			273p.	2015.09		沖積社
Ishikawa, Taro	Modern Hieroglyphics : Samuel Beckett's Debut in Transition	E	Studies in English literature	56	pp.75-93	2015.03		一般財団法人日本英文学会
井上善幸	ベケット『幽霊トリオ』の気息学	J	いすみあ—明治大学大学院教養デザイン研究科紀要	7	pp.166-185	2015.03		明治大学大学院教養デザイン研究科
菊池慶子	展評　サミュエル・ベケット展—ドアはわからないくらいに開いている	J	表象・メディア研究	5	pp.133-136	2015.03		早稲田 表象・メディア論学会
久米宗隆	トーキング・ヘッズの系譜学—ベケットのテレビ作品における顔	J	表象・メディア研究	5	pp.41-56	2015.03		早稲田 表象・メディア論学会
佐々木敦	反実仮想のかなしみとよろこび—小島信夫の／とベケット、その2—	J	表象・メディア研究	5	pp.31-40	2015.03		早稲田 表象・メディア論学会
杉本文四郎	知識の使用法—サミュエル・ベケットとサミュエル・ジョンソン	J	東京医科歯科大学教養部研究紀要	45	pp.31-39	2015.03		東京医科歯科大学教養部
武田はるか	声の在処、作品のかたち : プルーストとベケット	J	言語文化	32	pp. 39-58	2015.03		明治学院大学言語文化研究所
Tsushima, Michiko	Language and Music in Beckett's Two Radio Plays	E	論叢：現代語・現代文化	15	pp.89-101	2015.01		筑波大学人文社会科学研究科現代語・現代文化専攻
堀田敏幸	ベケット、迷宮の庭	J	愛知学院大学語研紀要	40(1)	pp.77-101	2015.01		愛知学院大学語学研究所
Miki, Naomi	Narrative Voice as a Performance and the Visual Effect on Stage in Samuel Beckett's Not I and A Piece of Monologue	E	文芸と思想	79	pp.22-34	2015		福岡女子大学文学部
Shimizu, Sayaka	La Pitié dans Watt : Le Moi, l'Autre et le langage chez Samuel Beckett	F	仏語仏文学研究	48	pp.75-93	2015		東京大学仏語仏文学研究会
岩永大気	サミュエル・ベケット『伴侶』における意識と語り	J	関西フランス語フランス文学	21(0)	pp.15-26	2015		日本フランス語フランス文学会関西支部
清水さやか	ベケット『マローヌは死ぬ』におけるホムンクルスの共同体 ：〈切断〉と〈増殖〉の主題をめぐって	J	日本フランス語フランス文学会関東支部論集	24(0)	pp.87-102	2015		日本フランス語フランス文学会関東支部
鈴木邦成	『モロイ』に見る螺旋構造 : 繰り返される逃避の記憶	J	人文研紀要	82	pp.53-73	2015		中央大学人文科学研究所
堀田敏幸	ベケット、夜のねぐら	J	愛知学院大学教養部紀要	62(4)	pp.1-18	2015		愛知学院大学教養教育研究会
堀田敏幸	ベケット、不在への挑戦	J	愛知学院大学教養部紀要	62(3)	pp.1-18	2015		愛知学院大学教養教育研究会
吉田朋正	書評 岡室美奈子・川島健編, 『ベケットを見る八つの方法-批評のボーダレス』, 水声社, 2013年, 385pp.	J	英文学研究	92(0)	pp.126-131	2015		一般財団法人 日本英文学会
岩田美喜	書評　岡室美奈子・川島健・長島確編 『サミュエル・ベケット!-これからの批評』	J	英文學研究	91	pp.83-86	2014.12		一般財団法人日本英文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Tajiri, Yoshiki	書評　Back to the Beckett Text, ed. Tomasz Wiśniewski. Beckett/Philosophy, eds. Matthew Feldman and Karim Mamdani.	E	Journal of Beckett Studies	23(2)	pp.277-281	2014.09		Edinburgh UP
Takayama, Noriko	Le songe et la pensee chez Beckett : les reves de Descartes dans Peste soit de l'horoscope	F	フランス語フランス文学研究	105	pp.147-164	2014.08		日本フランス語フランス文学会
近藤耕人	ドストエフスキイとセザンヌ——詩学の共生（共著）	J			p.177	2014.08		晃洋書房
Suzuki, Rieko	Rieko Suzuki on Performing Un Soir [Trans. Mariko Hori Tanaka]	E	Journal of Beckett Studies	23(1)	pp.109-111	2014.04		Edinburgh UP
岡室美奈子	死者との共生—危機の時代のベケット	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.16-20	2014.04	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
岡室美奈子	日本のベケット—主観的受容史	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.28-31	2014.04	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
Fujiwara, Yo	Le visible et l'audible dans Solo de Samuel Beckett	F	フランス語フランス文学研究	104	pp.135-150	2014.03		日本フランス語フランス文学会
Hori, Mariko	Beckett's Struggle with His Traumatic Memories	E	経済研究	6	pp.1-20	2014.03		青山学院大学
Yagi, Naoko	Dots in Cascando : Beckett on the Page and Beyond	E	英文学	100	pp.83-94	2014.03		早稲田大学英文学会
井上善幸	ベケットとオースター—ひび割れたフィギュール	J	明治大学教養論集	499	pp.21-41	2014.03		明治大学教養論集刊行会
岡室美奈子	瓦礫の上で待ちながら—ベケットと共生の思想	J	文学	15(2)	pp.2-15	2014.03		岩波書店
木内久美子	初期ベケットにおける「擬人化」の問題—「剽窃」の模倣の実践から「擬人化」批判へ	J	Polyphonia : FLC言語文化論集	6	pp.21-52	2014.03		東京工業大学FLC言語文化研究会
鈴木哲平	<亡霊>の詩学と言語 : ベケットの後期散文・演劇・テレビ作品をめぐって(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	104		2014.03		日本フランス語フランス文学会
山崎健太	反復する死、あるいは生—サミュエル・ベケット『ロッカバイ』試論	J	演劇映像学2013		pp.113-124	2014.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
川島健	ベケットのアイルランド	J				2014.02		水声社
堀田敏幸	ベケット、明日なき真実	J	愛知学院大学語研紀要	39(1)	pp.3-24	2014.01		愛知学院大学語学研究所
Yagi, Naoko	From Beckett to the Engineered Sound : Words and Music, Cascando, and Other Plays for Radio	E	演劇研究	38	pp.83-94	2014		早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
いとうせいこう	畳の上で	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.92-93	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
岩永大気	サミュエル・ベケット『事の次第』におけるアレゴリー	J	仏文研究	45	pp.37-50	2014		京都大学フランス語学フランス文学研究会
小崎哲哉	「揺れる大地」とサミュエル・ベケット	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.48-55	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
小野正嗣	わからないくらいに開いたドアの隙間から	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.88-91	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
木内久美子	書評 川島健著『ベケットのアイルランド』	J	比較文学	57	pp.138-142	2014		日本比較文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
菊池慶子	戦争と「外国」体験—ルポルタージュ「廃墟の都」	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.10-14	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
菊池慶子	ライトモチーフとしての無意志的記憶—サミュエル・ベケット『プルースト』における生・死・芸術	J	表象・メディア研究	4		2014		早稲田 表象・メディア論学会
久米宗隆	ベケットの演劇作品はどのように上演されてきたのか？	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.22-27	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
佐々木敦	小島信夫の／とベケット	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.94-99	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
清水義和	俳人・馬場駿吉の迷路 : 松尾芭蕉とサミュエル・ベケット 瀧口修造に見る短詩形と「余白」の謎	J	愛知学院大学教養部紀要	62(1・2)	pp.21-49	2014		愛知学院大学教養教育研究会
多木陽介	「（不）可視の監獄—ベケットの演劇と現代世界」展	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.42-47	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
戸丸優作	「一人称の主題による変奏曲」: サミュエル・ベケットの一人称語りの探求について	J	言語情報科学	12	pp.215-231	2014		東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻
長嶌寛之	2014年の『クワッド』	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		p.21	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
西村和泉	ベケットと共生—「きれはし」がつむぐ世界	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.106-113	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
堀田敏幸	ベケット、放浪の魂	J	愛知学院大学教養部紀要	62(1・2)	pp.1-20	2014		愛知学院大学教養教育研究会
堀田敏幸	ベケット、殺害への意志	J	愛知学院大学教養部紀要	61(3)	pp.17-33	2014		愛知学院大学教養教育研究会
松井茂	1968年、東京のベケット	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		p.15	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
宮沢章夫	1964年のサミュエル・ベケット	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.81-87	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
森尚也	追放者のトポロジー—ベケットと運動のエチカ	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.100-105	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
山崎健太	また始めるために—3.11.以降の日本の現代演劇	J	サミュエル・ベケット—ドアはわからないくらいに開いている		pp.32-35	2014	岡室美奈子監修	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
山崎健太	分かつことの両義性 : サミュエル・ベケット『モノローグ一片』論	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要　第3分冊	60	pp.101-115	2014		早稲田大学大学院文学研究科
山崎健太	サミュエル・ベケット『わたしじゃない』上演における観客の知覚について	J	表象・メディア研究	4		2014		早稲田 表象・メディア論学会
DAY, Matthew Martin	Is Waiting for Godot absurd?	E	東京電機大学総合文化研究	11	pp.119-125	2013.12		東京電機大学
Tsushima, Michiko	劇評　Before Vanishing directed by Cathal Quinn, at Theater Xcai, Tokyo.Cast: Nick Devlin, Marcus Lamb (Ohio Impromptu), Melissa Nolan, Geraldine Plunkett (Footfalls), Marcus Lamb (That Time), Jennifer Laverty, Geraldine	E	Journal of Beckett Studies	22(2)	pp.254-258	2013.09		Edinburgh UP
Inoue, Yoshiyuki	Little animals in the brain: Beckett's 'porteurs de la mémoire'	E	Beckett and Animals		pp.94-106	2013.08	Mary Bryden	Cambridge UP
Mori, Naoya	An Animal Inside': Beckett/Leibniz's Stone, Animal, Human and the Unborn	E	Beckett and Animals		pp.71-81	2013.08	Mary Bryden	Cambridge UP
菊池慶子	<境界>の思考 : ベケットのプルースト論における<リアリティ>の問題(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	103	p.265	2013.08		日本フランス語フランス文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
鈴木哲平	「不条理劇」における言語の探求 : ベケット・イヨネスコにおける文字と声の問題(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	103	p.270	2013.08		日本フランス語フランス文学会
高山典子	ベケット『クラップの最後のテープ』における聴取(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	103	p.264	2013.08		日本フランス語フランス文学会
宮脇永吏	サミュエル・ベケットにおける見るものと見られるものの相克(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	103	p.263	2013.08		日本フランス語フランス文学会
鈴木創士	ベケット　無傷の歳月	J	鈴木創士の部屋(Webコラム)			2013.07		現代思潮社
井上善幸	『人べらし役』における「小さな人々」—ベケットと十八世紀的自然観	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.297-308	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
岡室美奈子	自動降霊機械としてのテレビ—ベケット『・・・・・・雲のように・・・・・・』における霊媒／媒体をめぐって	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.337-361	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
川島健	それっていったいどんな種類の名前？—ベケットの名前の戦略	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.95-107	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
田尻芳樹	「サミュエル・ベケットを見る八つの方法」を読む—訳者解説にかえて	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.37-50	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
対馬美千子	「記憶は心の胃である」—ベケットにおけるアウグスティヌスの記憶の概念	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.233-244	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
西村和泉	内省と統括のキアスム—『名づけえぬもの』と『反古草紙』における光・言葉・主体	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.125-140	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
堀真理子	戦争の記憶と証言—『すべて倒れんとする者』における言語の不可能性と不確実性をめぐって	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.245-257	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
森尚也	絵画と詩とモナドロジー—手紙と日記から見たベケットの詩学形成	J	ベケットを見る八つの方法—批評のボーダレス		pp.179-196	2013.03.30	岡室美奈子・川島健　編	水声社
Yagi, Naoko	The Listener as a Mediator in Beckett's Embers	E	演劇研究	36	pp.93-103	2013.03		早稲田大学坪内博士記念演劇博物館
伊藤亮太	『事の次第』を読むモーリス・ブランショ—サミュエル・ベケットにおける「分身」と「演劇」	J	演劇映像学2012		pp85-98	2013.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
井上善幸	サミュエル・ベケットの後期フランス語散文小説の研究	J	明治大学人文科学研究所紀要	72	pp.1-38	2013.03		明治大学人文科学研究所
國重裕	語る「わたし」の声のゆくえ : バッハマンとベケット	J	オーストリア文学	29	pp.10-19	2013.03		オーストリア文学研究会
近藤耕人	『見ちがい言いちがい』と「間」について	J	ベケットを見る八つの方法−批評のボーダレス		pp.329-335	2013.03	岡室美奈子・川島健　編	水声社
林正和	世界の演劇の坩堝 : パリ・秋リポート(2)古典の翻案、マルターラー、ベケットなど…	J	テアトロ	873	pp.68-71	2013.03		カモミール社
堀田敏幸	ベケット、悪魔払いの文学	J	愛知学院大学語研紀要	38(1)	pp.69-91	2013.03		愛知学院大学語学研究所
宮入亮	欠陥のある劇場 : カブラルの『修道士の戯曲』とベケットの『ゴドーを待ちながら』	J	言語・地域文化研究	19	pp.279-297	2013.03		東京外国語大学大学院総合国際学研究科
吉野修	ベケットとレヴィナス,知覚なき空間	J	論叢 : 現代語・現代文化	10	pp.23-36	2013.03		筑波大学人文社会科学研究科現代語・現代文化専攻
Hori, Mariko	The 'Freedom' of Sartre and Beckett: The Flies versus Eleutheria	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	25	pp.59-73	2013.01		Amsterdam: Rodopi

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Fujiwara, Yo	La question de l'audition dans les œuvres romanesques d'apres-guerre de Samuel Beckett	F	年報フランス研究	47	pp.91-104	2013		関西学院大学フランス学会
Tajiri, Yoshiki	Wyndham Lewis's Pseudocouple: The Childermass as a Precursor of Waiting for Godot.	E	Samuel Beckett: Debts and Legacies: New Critical Essays		pp.215-38.	2013	Ed. Peter Fifield and David Addyman.	London: Bloomsbury
Tajiri, Yoshiki	Beckett, Coetzee and Animals	E	Samuel Beckett and Animals		pp.27-39	2013	Ed. Mary Bryden	Cambridge: Cambridge UP
須川久美子	エリザベス・ボウエンのThe Last Septemberにおけるベケット的読み方	J	昭和薬科大学紀要 人文・社会・自然	47	pp.51-59	2013		昭和薬科大学
堀田敏幸	ベケット、無目的の存在	J	愛知学院大学教養部紀要	60(4)	pp.71-88	2013		愛知学院大学教養教育研究会
森尚也	砂粒の叫び―ベケット作品における微少表象	J	ライプニッツ研究	2	pp.109-127	2012.11	日本ライプニッツ協会編集委員	日本ライプニッツ協会
Miyawaki, Eri	Watt de Samuel Beckett : le jeu de l'ignorance et du neant	F	フランス語フランス文学研究	101	pp.111-124	2012.08		日本フランス語フランス文学会
菊池慶子	ベケット『メルシエとカミエ』における「空間」：二つの煉獄をめぐって	J	フランス語フランス文学研究	101	pp.191-205	2012.08		日本フランス語フランス文学会
鈴木哲平	ベケット『名づけえぬもの』の<戯曲>的側面(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	101	p.238	2012.08		日本フランス語フランス文学会
近藤耕人	白黒言語の現像と時間のイメージ――ベケットとフォークナー	J	目の人		pp.41-46	2012.05		彩流社
近藤耕人	ベケットの声と目と骨の小三部作	J	目の人		pp.180-190	2012.05		彩流社
岡室美奈子	霊媒ベケット—蓄音機としての『オハイオ即興劇』と『ユリシーズ』	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.291-320	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
垣口由香	歓待の失敗—『ゴドーを待ちながら』と他者の迎え入れ	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.53-74	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
片岡昇	終わりなき流離—『なに　どこ』における構造の不確定性について	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.235-262	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
川島健	ロンドンのアイルランド人—ベケット『なつかしの曲』／バンジェ『クランクハンドル』をめぐって	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.107-133	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
川島健	二次資料について	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.334-346	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
木内久美子	演劇の〈今（maintenant）〉を転倒させることーサミュエル・ベケット『モノローグ一片』における〈捉まえる手（la main tenante）〉	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.265-290	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
菊池慶子	「同伴するために」—『伴侶』におけるイメージの創造と境界の感覚	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.185-209	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
景英淑	「死せる想像力よ想像せよ」—球形、アンドロギュヌス的イメージの表象をめぐる考察	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.163-183	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
久米宗隆	起源なき痕跡としての身体—『あしおと』における指標性	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.213-233	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
長島確	一次資料について	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.323-333	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
西村和泉	結びのパラドクス—『ゴドーを待ちながら』における執筆の軌道をめぐって	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.23-51	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
藤原曜	ひび割れた声、開かれた瞳—『クラップの最後のテープ』における裂開と合一のイメージ	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.77-105	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
宮脇永吏	見える身体のゆくえ—『わたしじゃない』における「聴き手」の不在を考える	J	サミュエル・ベケット！—これからの批評—		pp.135-159	2012.03.10	岡室美奈子・川島健・長島確　編	水声社
Yagi, Naoko	A Truly Individual Verbal Expression : Samuel Beckett and a Radio Play	E	日本エドワード・サピア協会研究年報	26	pp.31-43	2012.03		日本エドワード・サピア協会
久米宗隆	具体化できないイメージを求めて—サミュエル・ベケットの『カタストロフィ』	J	演劇映像学2011		pp.179-195	2012.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
藤原曜	サミュエル・ベケットの中期散文作品における言説の「演劇性」について(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	100	p.289	2012.03		日本フランス語フランス文学会
道木一弘	ベラックァと身体の「痛み」について —サミュエル・ベケットのMore Pricks than Kicksに関する一考察	J	外国語研究	45	pp. 71-84	2012.03		愛知教育大学外国語外国文学研究会
Inoue, Yoshiyuki	Cartesian Mechanics in Beckett's Fin de Partie	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	24	pp.139-154	2012.01		Amsterdam: Rodopi
Mori, Naoya	Beckett's Faint Cries: Leibniz's petites perceptions in First Love and Malone Dies	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	24	pp.189-204	2012.01		Amsterdam: Rodopi
森尚也	現代文学からみたライプニッツ：サミュエル・ベケットの形而上学批判	J	ライプニッツ読本		pp.262-272	2012.01	酒井潔、佐々木　能章、長綱啓典	法政大学出版局
Hori, Mariko	The Body in Pain and Freedom of the Mind: Performing Beckett and Noh	E	Samuel Beckett and Pain		pp.93-113	2012	堀真理子・田尻芳樹・対馬美千子　編	Amsterdam: Rodopi
Nishimura, Izumi	Lien a faire / Corde a (de)tendre : Reflexion sur l'evolution des textes 'En attendant Godot' de Samuel Beckett	F	名古屋芸術大学研究紀要	33	pp.229-250	2012		名古屋芸術大学
Tajiri, Yoshiki	Everyday Life and the Pain of Existence in Happy Days	E	Samuel Beckett and Pain		pp.151-169	2012	堀真理子・田尻芳樹・対馬美千子　編	Amsterdam: Rodopi
Tsushima, Michiko	The Appearance of the Human at the Limit of Representation	E	Samuel Beckett and Pain		pp.217-235	2012	堀真理子・田尻芳樹・対馬美千子　編	Amsterdam: Rodopi
岡田和也	ベケットを読む女—バスのうえのコトバ　意味(センス)と無/意味(ナンセンス)とコエ(声)の言語操作	J	研究集録	150	pp.45-55	2012		岡山大学大学院教育学研究科
久米宗隆	「覗き穴の芸術」としてのテレビ : サミュエル・ベケットの『ねえジョウ』を巡って	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要. 第3分冊	58	pp.99-113	2012		早稲田大学大学院文学研究科
鈴木哲平	ベケットにおける<死につつある言葉>の創出—『ゴドーを待ちながら』から『名づけえぬもの』へ	J	仏語仏文学研究	45	pp.73-87	2012		東京大学仏語仏文学研究会
武部好子	ベケット前期演劇における喜劇的要素 : ベルクソンの笑いと狂言	J	就実論叢	42	pp.19-28	2012		就実大学, 就実短期大学
藤原曜	『プルースト』におけるベケットのオペラ批判について	J	年報フランス研究	46	pp.65-81	2012		関西学院大学フランス学会
川島健	境界線の女たち : 1930年代ダブリンの公的空間をめぐるベケットの詩	J	英文学研究	88	pp.19-32	2011.12		日本英文学会
高山典子	ベケット『勝負の終わり』におけるメタシアターと作品	J	日本フランス語フランス文学会関東支部論集	20	pp.15-25	2011.12		日本フランス語フランス文学会
Védrenne, Véronique	Le theatre tardif de Samuel Beckett : repetition et representation	F	フランス語フランス文学研究	99	p.224	2011.08		日本フランス語フランス文学会
島貫葉子	サミュエル・ベケット『モロイ』における抒情性について(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	99	p.225	2011.08		日本フランス語フランス文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
藤原曜	暗闇の中の聞き手 : サミュエル・ベケットの中期散文作品における聴覚の問題(研究発表要旨)	J	フランス語フランス文学研究	99	p.226	2011.08		日本フランス語フランス文学会
十川幸司	瓦礫の上を蝶の影が……サミュエル・ベケット『名づけえぬもの』（総特集　震災以後を生きるための50冊―〈3・11〉の思想のダイアグラム）	J	現代思想	39(9)	pp.194-197	2011.07		青土社
松本潤一郎	「絶対的自由の原子」またはWorstwOr(L)d Ho　サミュエル・ベケット『マーフィ』（総特集　震災以後を生きるための50冊―〈3・11〉の思想のダイアグラム）	J	現代思想	39(9)	pp.202-205	2011.07		青土社
みなもとごろう	劇評 クローデルとベケットの今―青年団国際演劇交流プロジェクト2011＝交換、新国立劇場＝ゴドーを待ちながら、円＝カシオペアの丘で	J	テアトロ	848	pp.50-52	2011.06		カモミール社
Onuma, Tdayoshi	Samuel Beckett's First French Fiction (2)	E	文教大学文学部紀要	23(1)	pp.23-40	2011.03		文教大学文学部
Takayama, Noriko	La scene hantee des voix sans bouche : Les memoires ratees dans Cette fois de Samuel Beckett	F	フランス語フランス文学研究	98	pp.89-101	2011.03		日本フランス語フランス文学会
Védrenne, Véronique	Le théâtre tardif de Samuel Beckett : de la «dis-location» au « suspens» de l'image scénique	F	言語文化研究	37	pp.251-264	2011.03		大阪大学大学院言語文化研究科
岡室美奈子	ベケットと幽霊テクノロジー―テレビドラマ『…雲のように…』における脳内イメージの投射について	J	表象・メディア研究	1	pp.11-42	2011.03		早稲田 表象・メディア論学会
片岡昇	国内研究者によるサミュエル・ベケット研究書誌一覧	J	演劇映像学2010	3	pp.369-411	2011.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
片岡昇	非合理の消尽―サミュエル・ベケットの『クゥッド』に内在する不規則性の分析	J	表象・メディア研究	1	pp.43-66	2011.03		早稲田 表象・メディア論学会
岸本佳子	サミュエル・ベケットと聴覚・視覚の相克―『残り火』から『あのとき』・『あしおと』へ―	J	演劇映像学2010	3	pp.183-219	2011.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
景英淑	機械と女神たちの闇―『クラップの最後のテープ』再考	J	演劇映像学2010	3	pp.165-182	2011.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
久米宗隆	鳥になること、歌を歌うこと―『しあわせな日々』における生成変化をめぐって	J	演劇映像学2010	3	pp.201-220	2011.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
対馬美千子	ベケットにおける＜女性的なるもの＞と＜傷＞	J	論叢現代語・現代文化	Vol.6	pp. 1-16	2011.03		筑波大学現代語・現代文化専攻
宮脇永吏	サミュエル・ベケットの『エレウテリア』における「二元論的空間」―内的自由の視覚化―	J	演劇映像学2010	3	pp.145-164	2011.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
合田正人	泡と泥のあいだで―ベケットを廻る覚書（特集 到来することば）	J	文学	12(1)	pp.90-99	2011.01		岩波書店
Sugawa, Kumiko	The similar concept of space in Beckett's Endgame and Pinter's The caretaker	E	昭和薬科大学紀要	人文・社会・自然（45）	pp.17-26	2011		昭和薬科大学
Suzuki, Teppei	De l'écriture à la 《voix》:- La mort dans Malone meurt et En attendant Godot de Samuel Beckett	F	仏語仏文学研究	41	pp.71-99	2011		東京大学仏語仏文学研究会
Takebe, Yoshiko	The Effect of Translated Plays : Samuel Beckett and Japanese Theatre	E	通訳翻訳研究	11	pp.113-122	2011		日本通訳翻訳学会
VEDRENNE, Véronique	Le théâtre tardif de Samuel Beckett: de la 《dis-location》 au 《suspens》 de l'image scénique	F	言語文化研究	37	251-264	2011		大阪大学大学院言語文化研究科
石川太郎	書評 田尻芳樹著『ベケットとその仲間たち―クッツェーから埴谷雄高まで』	J	立教大学文学部英米文学科紀要『英米文学』	71	pp.81-83	2011		立教大学文学部英文学科
井上善幸	廃墟に佇む死霊たちーーベケットにおける『神曲』的類比ーー	J	英米文学と戦争の断層		pp.185-210	2011		関西大学出版部

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Miyawaki, Eri	Les traces de l'Éthique d'Arnold Geulincx dans L'Innommable de Samuel Beckett : le "triple sujet"	F	学習院大学 人文科学論集	19	pp.221-238	2010.1		学習院大学　人文科学研究科
田尻芳樹	ベケットとモダニズム文学の幽霊	J	幽霊学入門		pp.66-76	2010.09	河合祥一郎	新書館
近藤耕人	『ユリシーズ』の言語イメージと映画	J	現代映画思想論の行方		pp.45-59	2010.07	山田幸平 編著	晃洋書房
Inoue, Yoshiyuki	The Idea of Nature in Beckett's The lost ones	E	明治大学教養論集	454	PP.1-13	2010.03		明治大学教養論集刊行会
垣口由香	声のための創作－サミュエル・ベケットの「声」と「聞くこと」	J	言語文化研究	9	pp.1-13	2010.03		静岡県立大学短期大学部　言語文化研究
垣口由香	ベケット演劇と無人	J	英米文学の可能性－玉井暲教授退職記念論文集		pp.547-557	2010.03		英宝社
片岡昇	サミュエル・ベケットの『芝居』と『フィルム』における視線の自己言及性	J	演劇映像学2009	3	pp.165-179	2010.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
岸本佳子	サミュエル・ベケットとカメラアイの隠喩―『プルースト』・『芝居』・『わたしじゃない』―	J	演劇映像学2009	3	pp.109-126	2010.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
景英淑	『ゴドーを待ちながら』における劇構造、記憶、そして時間	J	演劇映像学2009	3	pp.127-146	2010.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
久米宗隆	サミュエル・ベケットの『すべて倒れんとする者』におけるラジオドラマ性― C・G・ユングの影響を中心に―	J	演劇映像学2009	第3集	pp.147-164	2010.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
対馬美千子	表象の限界にあらわれる人間―ベケットと言語経験のもたらす苦痛	J	表象	Vol.4	pp. 206-221	2010.03		表象文化論学会
西村和泉	書評「存在の謎をめぐる複眼的思索の軌跡」	J	図書新聞	2955号		2010.02		図書新聞
深谷公宣	ミュージック・ホール、モダニズム、映画―T・S・エリオットとサミュエル・ベケットにおける神話とポピュラー文化	J	GEIBUN : 富山大学芸術文化学部紀要	4	pp.130-144	2010.02		富山大学芸術文化学部
井上善幸	『人べらし役』の生理学ーープネウマの循環と変貌	J	明治大学人文科学研究所紀要	第67冊	pp.209-227	2010		明治大学
井上善幸	サミュエル・ベケットと二十世紀フランス文学	J	明治大学人文科学研究所年報	第50号	pp.62-63	2010		明治大学
小田中章浩	書評・紹介 Borderless Beckett/Beckett Sans Frontieres: Tokyo 2006 (Samuel Beckett Today/Aujourd' hui; 19) 『今日のサミュエル・ベケット』第十九巻	J	演劇映像	51	pp.63-66	2010		早稲田大学演劇映像学会
Fujiwara, Yo	La vision et l'audition dans « Assumption » de Samuel Beckett（サミュエル・ベケット「被昇天」における視覚と聴覚）	F	Bulletin annuel d'études françaises年報・フランス研究	43	pp.41-52	2009.12		関西学院大学フランス学会
片岡務	「無」とは何か―『ワット』の世界	J	釧路工業高等専門学校紀要	43	pp.61-66	2009.12		釧路工業高等専門学校
高山典子	『名づけえぬもの』における時間 ―「今、いつか」をめぐって	J	仏語仏文学研究	39	pp. 101-117	2009.12		東京大学仏語仏文学研究会
田尻芳樹	ベケットとその仲間たち―クッツェーから埴谷雄高まで	J			288pp	2009.12		論創社
川島健	廃墟の存在論―サン・ローのサミュエル・ベケット	J	英文学研究	86	pp.1-16	2009.11		日本英文学界
対馬美千子	ベケット作品における痛みと表象の問題	J	論叢現代語・現代文化	Vol.3	pp.1-24	2009.1		筑波大学人文社会科学研究科現代語・現代文化専攻

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Onuma, Tdayoshi	Samuel Beckett's First French Fiction (1)	E	文教大学文学部紀要	23(1)	pp.1-15	2009.09		文教大学文学部
Takebe, Yoshiko	From Kyogen to Noh: Transformation of Beckett's Dramaturgy	E	MA in Research (Drama and Theatre Studies)		17,000 words	2009.09		Royal Holloway University of London
藤井俊之	アドルノのベケット論—市民社会論的解読の試み—	J	文明構造論・京都大学大学院人間・環境学研究科現代文明論講座文明構造論分野	5	pp.85-117	2009.09		京都大学大学院人間・環境学研究科
Miyawaki, Eri	Fonction de l'Auditeur dans Pas moi de Samuel Beckett	F	Travaux en cours	4	pp.15-16	2009.04	Equipe "Theorie de la Littérature et Sciences Humaines"	Université Paris 7-Denis Diderot U.F.R. L.A.C.
Nishimura, Izumi	TAS DE PIERRES: Analyse des écrits fragmentaires dans l'œuvre de Samuel Beckett (II)	F	Autres	2	pp.17-26	2009.03		名古屋大学
Nishimura, Izumi	LUTTE / CARNAVAL: Murphy et Watt de Samuel Beckett	F	名古屋芸術大学紀要	30	pp.267-90	2009.03		名古屋芸術大学
片岡昇	ベケット、その豊饒な深遠 （アラン・バディウ著『ベケット 果てしない欲望』）	J	図書新聞	2908号		2009.03		図書新聞
片岡昇	サミュエル・ベケットの『夜と夢』における「見えない顔」	J	演劇映像学2008	2	pp.99-114	2009.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
菊池慶子	声と視線—ベケット『芝居』における反転の劇世界—	J	演劇映像学2008	2	pp.83-98	2009.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
岸本佳子	サミュエル・ベケットと聴覚メディア—『すべて倒れんとする者』と『クラップの最後のテープ』—	J	演劇映像学2008	2	pp.59-82	2009.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
庄子萌	サミュエル・ベケットの self-translation をめぐって：『ゴドーを待ちながら』を中心に	J	Zephyer：京都大学大学院英文学研究会紀要	21	pp.77-99	2009.03		京都大学大学院英文学研究会
西村和泉	サミュエル・ベケット『事の次第』におけるコクーニングとポリフォニー	J	演劇映像学2008	2	pp.245-64	2009.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
Fukaya, Kiminori	On Beckett's Film: close-up, the affection-image, and comedians	E	GEIBUN : 富山大学芸術文化学部紀要	3	pp.128-135	2009.02		富山大学芸術文化学部
Kiuchi, Kumiko	Oxymoronic Perception and the Experience of Genre: Samuel Beckett's Ghost Trio, ...but the clouds... and Beyond	E	Journal of Beckett Studies	18	pp.72-78	2009		Edinburgh University Press
Okamuro, Minako	Beckett, Yeats, and Noh: …but the clouds… as Theatre of Evocation	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	21	pp.165-177	2009		Amsterdam: Rodopi
Sayo, Akiko	Can The Unnamable by Beckett be a novel?	E	東京国際大学論叢	5	pp.151-153	2009		東京国際大学言語コミュニケーション学部
Tajiri, Yoshiki	(with Mariko Hori Tanaka) "The Reception of Samuel Beckett in Japan"	E	The International Reception of Samuel Beckett		pp.147-162	2009	Mark Nixon & Matthew Feldman	Continuum
久米宗隆	サミュエル・ベケット作『残り火』の構造分析による作品研究	J	演劇映像	50	pp.106-92	2009		早稲田大学演劇映像学会
田中等	サミュエル・ベケット『モロイ』『マロウンは死ぬ』『名づけえぬもの』	J	リプレーザ	8	pp.22-24	2009	リプレーザ社	社会評論社
Fujiwara, Yo	Narrateurs et entendeurs dans les oeuvres romanesques et théâtrales de Samuel Beckett (サミュエル・ベケットの小説，戯曲における語り手と聞き手について)	F	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp.133-141	2008.6		Amsterdam: Rodopi
片岡務	神の死と不条理文学	J	釧路工業高等専門学校紀要	42	pp.83-88	2008.12		釧路工業高等専門学校
近藤耕人	ベケットの文字	J	ミメーシスを越えて——ヨーロッパ文学における身体と言語		pp.223-291	2008.12		水声社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
山口恵里子	ベケットとベイコンのさかさまの十字架：受苦の共同体	J	論叢現代語・現代文化	1	pp.111-155	2008.1		筑波大学人文社会科学研究科現代語・現代文化専攻
Miyawaki, Eri	Le monologue à trois ou le théâtre des spectateurs - autour de Pas moi et de Cette fois de Samuel Beckett	F	Master 2 学位論文		103枚(A4)	2008.09		Université Paris-Sorbonne (Paris IV)
Inoue, Yoshiyuki	Little People' in "Le Dépeupleur": Beckett and the Eighteenth Century	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp. 223-233	2008.06		Amsterdam: Rodopi
Kawashima, Takeshi	"'What Kind of A Name is That?': Samuel Beckett and his Strategy for Giving Names"	E	Samuel Beckett Today/Aujourd'hui	19	pp. 327-38	2008.06		Amsterdam: Rodopi
Mori, Naoya	"Becoming Stone": A Leibnizian Reading of Beckett's Fiction	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp.201-10	2008.06	Ed. Minako Okamuro, Naoya Mori, Bruno Clement Sief	Amsterdam: Rodopi
Nishimura, Izumi	Les points de vue de Sirius dans L'innommable et Textes pour rien	F	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp.339-348	2008.06		Amsterdam: Rodopi
Ono, Manako	Actes sans paroles, paroles sans scènes	F	Samuel Beckett Today/Aujourd'hui	19	pp. 403-412	2008.06		Amsterdam: Rodopi
Sakauchi, Futoshi	Not I in An Irish Context	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp. 371-379	2008.06		Amsterdam: Rodopi
Tajiri, Yoshiki	"Beckett's Legacy in the Work of J. M. Coetzee"	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp. 361-370	2008.06		Amsterdam: Rodopi
Kawashima, Takeshi	Polyrhythm in Waiting for Godot	E	演劇映像学2007	2	pp.27-39	2008.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
Nishimura, Izumi	TAS DE PIERRES : Analyse des ecrits fragmentaires dans l'oeuvre de Samuel Beckett (1)	F	Autres	1	pp.23-38	2008.03		名古屋大学
Nishimura, Izumi	Lumiere sans source et ondoyante dans l'oeuvre de Samuel Beckett	F	演劇映像学2007	2	pp.41-55	2008.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
Nishimura, Izumi	Mercier et Camier de Samuel Beckett : Absence / Ubiquite des sujets dans le microcosme	F	多元文化	8	pp.1-16	2008.03		名古屋大学
井上善幸	ベケットの記憶術	J	明治大学教養論集	435	pp. 305-345	2008.03	瀧口美香 編	明治大学教養論集刊行会
片岡昇	円環・螺旋・直線—『なに どこ』における語り手の「冬の旅」	J	演劇映像学2007	2	pp.57-84	2008.03		早稲田大学演劇博物館グローバルCOEプログラム
井上善幸	白の探求—サムとブラム	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.57-67	2008.02		水声社
岡室美奈子	霊媒ベケットとグラモフォン	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.81-87	2008.02		水声社
北文美子	ダブリンのベケット生誕百年祭	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.36-39	2008.02		水声社
景英淑	ベケットの時計仕掛けの身体—『勝負の終わり』にみられる「時間，「主体の不在」をめぐる考察	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.95-108	2008.02		水声社
近藤耕人	サミュエル・ベケット会見全記録	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.40-50	2008.02		水声社
西村和泉	反-伝達としての対話—ベケットのレエクリチュールをめぐって	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.88-94	2008.02		水声社
野間勉	シジフォスの美学—ジャスパー・ジョーンズとサミュエル・ベケット	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.109-117	2008.02		水声社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
堀真理子	「待つこと」がむずかしくなった時代に—肉体の回復をめざす演劇人たち	J	水声通信（〈特集〉サミュエル・ベケット）	22	pp.118-125	2008.02		水声社
Hori, Mariko	Ontological Fear and Anxiety in the Theatre of Beckett, Pinter, and Betsuyaku	E	Beckett at 100: Revolving It All		pp.246-258	2008.01	Eds. Angela Moorjani and Linda Ben-Zvi	New York: Oxford UP
Mori, Naoya	"No Body is at Rest": The Legacy of Leibniz's Force in Beckett's Oeuvre	E	Beckett at 100: Revolving It All		pp.107-120	2008.01	Ed. Angela Moorjani and Linda Ben-Zvi	New York: Oxford UP
Okamuro, Minako	Words and Music, . . . but the clouds . . . and Yeats's "The Tower"	E	Beckett at 100: Revolving It All		pp.217-229	2008.01	Eds. Angela Moorjani and Linda Ben-Zvi	New York: Oxford UP
川島健	ベケット・ポリティックス：サミュエル・ベケットと一九三〇年代のアイルランド・ナショナリズム	J			202pp.	2008.01		東京大学大学院総合文化研究科
Tsushima, Michiko	"Memory is the Belly of the Mind": Augustine's Concept of Memory in Beckett	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	19	pp. 123-132	2008		Amsterdam: Rodopi
菊池慶子	ベケット『フィルム』試論	J	フランス文学語学研究	27	pp.23-35	2008	早稲田大学大学院「フランス文学語学研究」刊行会	早稲田大学
菊池慶子	曖昧な「私」の誕生—ベケット『初恋』における幻想・空間・境界線—	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要	53(2)	pp.113-123	2008		早稲田大学
木戸好信	自分自身の眼球の後ろにいる観客—サミュエル・ベケットの『見ちがい言いちがい』	J	主流	70	pp.19-40	2008		同志社大学英文学会
景英淑	ベケットの『オハイオ即興劇』における作家の自画像—「盲人の手」、「作家の手」が描く虚構の他者について	J	演劇学論集	46	pp.147-164	2008		日本演劇学会
景英淑	『芝居下書き2』から『カタストロフィ』まで—「光」「視線」から読む「エクリチュール」	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要	54(3)	pp.23-35	2008		早稲田大学大学院文学研究科
武藤美代子	ベケットとディケンズ：円環的時間と直線的時間	J	中部英文学	27	pp.15-30	2008		日本英文学会中部支部
森尚也	書評 Yoshiki Tajiri, Samuel Beckett and the prosthetic body: the organs and senses in modernism, (New York: Palgrave)	J	「言語・情報・テクスト」 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要	15	pp.85-90	2008		東京大学出版局
山口恵里子	ベケットとベイコンのさかさまの十字架－－受苦の共同体	J	論叢現代語・現代文化	1	pp. 111-155	2008	筑波大学	筑波大学
Kakiguchi, Yuka	Chorus in Rockaby: Singing Together	E	Osaka Literary Review	46	pp.51-62	2007.12		大阪大学大学院英文学談話会
上杉隼人	この台詞がおもしろい！（最終回） サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』	J	悲劇喜劇	60(12) 686	pp.52-55	2007.12		早川書房
Nishimura, Izumi	Monologue polylogique : L'expulse, Le calmant, La fin	F	Travaux en cours	3	pp.43-44	2007.11		L'Universite Paris 7
森尚也	書評『ベケット巡礼』	J	英語青年	153(4)	pp.51-52	2007.06		研究社
渡辺淳	ベケットの遺産	J	図書	699	pp.12-15	2007.06		岩波書店
市村弘正	ベケットの小さなポリティクス	J	舞台芸術（〈特集〉21世紀のベケットを読む）	11	pp.90-93	2007.04	京都造形芸術大学舞台芸術研究センター企画・編集	角川学芸出版
宇野邦一	身体と声—ベケット散文作品の舞台化をめぐって	J	舞台芸術（〈特集〉21世紀のベケットを読む）	11	pp.94-99	2007.04	京都造形芸術大学舞台芸術研究センター企画・編集	角川学芸出版
太田省吾	微かな光のほうへ	J	舞台芸術（〈特集〉21世紀のベケットを読む）	11	pp.75-80	2007.04	京都造形芸術大学舞台芸術研究センター企画・編集	角川学芸出版

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
豊島重之	四角いベケット—モレキュラーシアターのベケット劇	J	舞台芸術（〈特集〉21世紀のベケットを読む）	11	pp.100-109	2007.04	京都造形芸術大学舞台芸術研究センター企画・編集	角川学芸出版
保坂和志	ベケットの真似は簡単にできてしまう	J	舞台芸術（〈特集〉21世紀のベケットを読む）	11	pp.68-74	2007.04	京都造形芸術大学舞台芸術研究センター企画・編集	角川学芸出版
吉増剛造	薄闇の中で耳を澄ます—キーツからベケットへ	J	舞台芸術（〈特集〉21世紀のベケットを読む）	11	pp.81-89	2007.04	京都造形芸術大学舞台芸術研究センター企画・編集	角川学芸出版
Ishikawa, Taro	“Contenir le vide”: A Study of Formal and Verbal Structures in Samuel Beckett's That Time	E	立教大学文学部英米文学科紀要『英米文学』	67	pp.27-39?	2007.03		立教大学文学部英文学科
Okamuro, Minako	Joycean Narrative in Beckett’s Ohio Impromptu: Who Veils the Name of the ‘dear’ Person?	E	演劇研究センター紀要	8	pp.131-139	2007.03		早稲田大学21世紀COEプログラム
Onuki, Takashi	Fragmentality and Plurality of the Body : An Essay on Samuel Beckett's Not I through Comparison with Tatsumi Hijikata's Smallpox	E	釧路公立大学紀要 人文・自然科学研究	19	pp.67-74	2007.03		釧路公立大学
Tsushima, Michiko	“Timeless Now” in Space: Beckett's Plays via Arendt	E	論叢現代文化・公共政策	5		2007.03		筑波大学人文社会科学研究科現代文化・公共政策専攻
小田中章浩	ベケットの『勝負の終わり』におけるゲームの規則	J	人文研究	58	pp.196-211	2007.03	大阪市立大学大学院文学研究科	大阪市立大学
藤原曜	サミュエル・ベケットの中期作品におけるカーニバル文学の影響とその限界	J	関西フランス語フランス文学	13		2007.03		日本フランス語フランス文学会関西支部
堀真理子	ベケット巡礼	J			400pp	2007.03		三省堂
Shimanuki, Youko	Lisière et horizon chez Samuel Beckett -Le lyrisme et le motif de la fenêtre dans Malone meurt-	F	フランス文学研究	27	pp.39-47	2007.02		東北大学フランス語フランス文学会
Kiuchi, Kumiko	The Idea of “Game” and “Play” in Samuel Beckett's Theatre: from Waiting for Godot to Play	E	演劇研究センター紀要	8	pp.147－156	2007.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
Suzuki, Teppei	La disparition du narrateur et la naissance du théâtre beckettien : autour de deux premières pièces théâtrales de Samuel Beckett	F	演劇研究センター紀要	8	pp.157-162	2007.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
川島健	幽霊家族ネットワーク：『残り火』；あるいはベケットの喪の戦略	J	演劇研究センター紀要	8	pp.141-146	2007.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
田尻芳樹	ベケットと動物の生——Ｊ・Ｍ・クッツェー氏公開講演について	J	英語青年		p.37	2007.01		研究社
結城雅秀	劇評 哀愁漂う中にきらめく個性—銕仙会=ベケットの夕べ、世田谷パブリックシアター=ベケットを読む	J	テアトロ	787	pp.56-59	2007.01		カモミール社
Inoue, Yoshiyuki	Book review, Yoshiki Tajiri, Samuel Beckett and the Prosthetic Body: The Organs and Senses in Modernism	E	Studies in English Literature	50	pp.190-198	2007		日本英文学会
Tajiri, Yoshiki	Transforming the Pseudo-Couple: Beckett in Kenzaburo Oe's Good-Bye My Book!	E	Beckett’s Literary Legacies		pp.78-94	2007	Mark Nixon and Matthew Feldman	Cambridge Scholars Publishing
Tajiri, Yoshiki	Samuel Beckett and the Prosthetic Body: The Organs and Senses in Modernism	E			216pp	2007		Basingstoke: Palgrave Macmillan
大貫徹	『遠い空』あるいはもうひとつの『ゴドーを待ちながら』	J	New directions	25	pp.47-66	2007		名古屋工業大学共通教育・英語
岡室美奈子	祭りのあと—ベケット誕生百年を終えて	J	演劇映像	48	pp.115-117	2007		早稲田大学演劇映像学会
木戸好信	ベケットの映画術—『フィルム』のフィルム体験	J	主流	68・69	pp.57-80	2007		同志社大学英文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
鈴木哲平	「曖昧」の形式とその効果—サミュエル・ベケット『モロイ』小論	J	仏語仏文学研究	34	pp.189-207	2007		東京大学仏語仏文学研究会
吉野修	イマージュにおける内的緊張と「純粋ないかにして」—ベケットとレヴィナス	J	筑波大学外国語センター 「外国語教育論集」	29	pp.149-162	2007		筑波大学外国語センター「外国語教育論集」
吉野修	『事の次第』」と文身	J	論叢 「現代文化・公共政策」	5	pp.67-83	2007		筑波大学「論叢現代文化・公共政策」
太田耕人	終わらない終わり—佐藤信演出『エンドゲーム』にみるベケット劇の魅力	J	シアターアーツ	29		2006.12		晩成書房
岡室美奈子	ベケット／不在／別役実—宮沢章夫と不条理劇のドラマツルギー	J	ユリイカ	38(14) 528	pp.98-107	2006.12		青土社
川島健	ベケット研究の動向と未来	J	英語青年（報告：サミュエル・ベケット生誕100年）	152(10)	p.35	2006.12		研究社
川島健	Ireland is 'Nowhere'：批評家Beckettとアイリッシュ・ポストコロニアリズム	J	英文学研究	83（和文号）	pp.57-67	2006.12		日本英文学会
川島健	貧困の演習—ベケットと現代演劇	J	シアターアーツ	29	pp.27-34	2006.12		晩成書房
近藤耕人	21世紀のベケット	J	ふらんす（〈小特集〉生誕100年 サミュエル・ベケット）	81(12)	pp.32-35	2006.12		白水社
西村和泉	ベケットの魅力	J	ふらんす（〈小特集〉生誕100年 サミュエル・ベケット）	81(12)	pp.36-37	2006.12		白水社
深谷公宣	あいまいな「不条理」：ベケット批評と主体性の問題	J	Geibun：富山大学芸術文化学部紀要	1	pp.122-136	2006.12	紀要専門委員会 企画・編集	富山大学芸術文化学部
森尚也	「ボーダーレス・ベケット」の余白に	J	英語青年（報告：サミュエル・ベケット生誕100年）	152(10)	p.38	2006.12		研究社
Nishimura, Izumi	SAMUEL BECKETT : UN UNIVERS POLYPHONIQUE	F	博士論文		118,138mots	2006.11		L'Université Paris VIII, Formation doctorale en langues et littératures françaises
岡室美奈子	国内外のベケット生誕100年記念イヴェント	J	英語青年（報告：サミュエル・ベケット生誕100年）	152(10)	pp.33-34	2006.11		研究社
Okamuro, Minako	… but the clouds… as a Séance and a Yeatsian Phantasmagoria	E	International Samuel Beckett Symposium in Tokyo 2006		pp.183-193	2006.09		早稲田大学
鈴木理江子・保坂健二朗	対談 鈴木理江子+保坂健二朗「ベケットも彼も、不可能なところからしかはじめてませんよね」（特集 ジャコメッティ—アルプス生まれの全身芸術家）	J	芸術新潮	57(7)	pp.74-77	2006.07		新潮社
Ishikawa, Taro	The Totemic Double: A Study of Samuel Beckett's A Piece of Monologue	E	立教大学文学部英米文学科紀要『英米文学』	66	pp.27-39	2006.03		立教大学文学部英文学科
片岡昇	サミュエル・ベケットのテレビ作品における視点とその盲点の研究	J	修士論文		83,753字	2006.03		早稲田大学大学院文学研究科
川島健	今月の集中講義　ベケットと現代	J	中央公論	121(3) 1462	pp.310-312	2006.03		中央公論新社
菊池慶子	ベケットCompagnie論 —PhysiqueなものとImaginaireなもの—	J	修士論文		400字*179枚	2006.03		早稲田大学大学院文学研究科
景英淑	『勝負の終わり』に関する考察—ハムにおける三つのセンターと不死の者をめぐって	J	修士論文		61,190字	2006.03		早稲田大学大学院文学研究科
鈴木哲平	サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』の対話構築に見られる「修正法」—小説『モロイ』との比較を通して—	J	演劇研究センター紀要	6	pp.35-41	2006.03		早稲田大学21世紀COEプログラム

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
高山典子	ベケット小説三部作における語ることの持続	J	修士論文		400字*234枚	2006.03		東京大学大学院人文社会系研究科フランス語フランス文学研究室
対馬美千子	時間のなかの「無時間の今」―ベケットとアーレント―	J	外国語教育論集	28	pp.139-152	2006.03		筑波大学外国語センター
Fujiwara, Yo	Le grincement linguistique dans le discours sur l'inventaire dans Malone meurt （『マロウンは死ぬ』での財産目録の言説における言葉の軋み）	F	Travaux en cours	Numéro 2	pp.39-40	2006.02		U.F.R. Lettres, Arts et Cinéma, Université de Paris 7
石田雅章	能とサミュエル・ベケット―到来について	J	日本大学大学院総合社会情報研究科紀要	6	pp.409-416	2006.02		日本大学大学院総合社会情報研究科
内海智仁	マーフィーの「エンドゲーム」：もう一度終わるために	J	岐阜大学地域科学部研究報告	18	pp.43-57	2006.02		岐阜大学地域科学部
片岡昇	サミュエル・ベケット『幽霊トリオ』における視点変化の法則	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要	51(3)	pp.19-35	2006.02		早稲田大学大学院文学研究科
井上善幸	サミュエル・ベケットを中心としたモダニズム研究	J	明治大学人文科学研究所年報	46	pp.71-72	2006.01		明治大学人文科学研究所
岡室美奈子	『オハイオ即興劇』と『ユリシーズ』―ベケットとジョイス、あるいはドッペルゲンガーについて―	J	演劇研究センター紀要	6	pp.1-11	2006.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
川島健	見ることの唯物論：ベケットと視線の政治学	J	演劇研究センター紀要	6	pp.27-41	2006.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
O'LEARY, Joseph S.	Intertextuality in Beckett's The Lost Ones	E	英文学と英語学	43	pp.59-76	2006		上智大学英文学科
Tajiri, Yoshiki	Samuel Beckett et la mécanisation d'Echo	F	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	17	pp.435-447	2006		Amsterdam: Rodopi
垣口由香	誰の声？誰の身体？―Beckett演劇の声と身体の関係性	J	Osaka Literary Review	45	pp.87-99	2006	大阪大学大学院英文学談話会 編	O.L.R.同人会
田尻芳樹	『カタストロフィ』をめぐる断章	J	舞台芸術	10	pp.99-106	2006		角川学芸出版
山口恵里子	ベケットにおける坐の姿勢　（章）	J	『椅子と身体ーヨーロッパにおける「坐」の様式』		pp.325-375	2006		ミネルヴァ書房
吉野修	イマージュと「語ること」の次元へ	J	論叢 「現代文化・公共政策」	4	pp.147-166	2006		筑波大学「論叢現代文化・公共政策」
Kakiguchi, Yuka	A Voyage Round the World in Beckett's Endgame	E	待兼山論叢	39（文学篇）	pp.49-59	2005.12		大阪大学大学院文学研究科
岡村民夫	時評 裏ベケットのさしせまり―ベケット東京サミットから	J	舞台芸術	9	pp.214-221	2005.12		京都造形芸術大学舞台芸術研究センター
岡室美奈子	ベケットの演劇におけるジョイスの亡霊―『オハイオ即興劇』Ohio Impromptuをめぐって	J	エール	25	pp.191-193	2005.12		日本アイルランド協会学術研究部
内野儀	ベケットは必要か?―別役実著『ベケットといじめ』再読	J	国文学 解釈と教材の研究	50(11)	pp.28-34	2005.11		学灯社
Suzuki, Teppei	L'« ambiguïté » autour du narrateur de Molloy de Samuel Beckett	F	DEA ès lettres		60枚(A4)	2005.1		L'Université de Genève, Faculté des lettres, Département du français
吉野修	実詞の問いから、副詞の問いへ―ベケットとレヴィナスにおけるイマージュについての研究	J	論叢	2	pp.141-158	2005.1		筑波大学人文社会科学研究科現代文化・公共政策専攻
Kiuchi, Kumiko	Against Autobiography: Samuel Beckett's Company / Compagnie as an Auto-biography of Another	E	超域文化科学紀要	10	pp.143-159	2005.09		東京大学大学院総合文化研究科 超域文化科学専攻

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
中田千穂子	海外レポート ドイツ通信 ベケットとホリガーの「Not I」上演で森川栄子好評を博す、他	J	音楽現代	35(7)	pp.185-187	2005.07		芸術現代社
井上善幸	「ひび割れた心臓」—『勝負の終わり』の解剖学	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.271-300	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
岡室美奈子	イェイツのヴィジョンとベケットのテレヴィジョン ——図像的ダンスをめぐって	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.242-270	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
郷路行生	海辺のシジュフォス—『残り火』をめぐって—	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.199-216	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
近藤耕人	ベケットにおける美術の肌理と運動	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.69-86	2005.03.10	近藤耕人編	未知谷
田尻芳樹	ベケットとカメラアイ—『フィルム』をめぐって	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.34-52	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
対馬美千子	ヴェールのレトリック—『見ちがい言いちがい』	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.12-33	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
平井杏子	アイリス・マードックのベケット	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.132-152	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
堀真理子	「耳で見る」言語を探すベケット—創作過程（としての）「天井」と「道」	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.178-99	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
森尚也	ころがる石の見た夢：踊るモナドを受容せよ	J	サミュエル・ベケットのヴィジョンと運動		pp.218-239	2005.03.10	近藤耕人 編	未知谷
石川太郎	「私のものではない言葉」：『名づけえぬもの』試論	J	立教大学文学部英米文学科紀要『英米文学』	65	pp.63-80	2005.03		立教大学文学部英文学科
対馬美千子	母語の「外へ」出る—ベケットとアーレント—	J	外国語教育論集	27	pp.65-76	2005.03		筑波大学外国語センター
山本邦彦	アリストテレス『詩学』に挑む20世紀演劇の冒険—サミュエル・ベケット 寺山修司 ベルトルト・ブレヒト	J	奈良女子大学文学部研究教育年報	1	pp.89-99	2005.03		奈良女子大学文学部
井上善幸	サミュエル・ベケットと見えざるもの	J	写真との対話		pp.211-225	2005.02		図書刊行会
島貫葉子	芸術家と職人—サミュエル・ベケット 『プルースト』における引用の問題—	J	フランス文学研究	25	pp.15-21	2005.02		東北大学フランス語フランス文学会
山口恵里子	ベケットにおける坐の姿勢	J	椅子と身体—ヨーロッパにおける「坐」の様式		pp.325-375	2005.02		ミネルヴァ書房
岡室美奈子	サミュエル・ベケット　不条理劇の底流に潜む祖国	J	週刊「司馬遼太郎 街道をゆく」　愛蘭土紀行２	52	pp.14-15	2005.01		朝日新聞社
川島健	現在の記憶と自己剽窃：サミュエル・ベケット『クラップの最後のテープ』	J	演劇研究センター紀要	4	pp.33-40	2005.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
長島確	流出する物語：ベケットにおける劇外劇	J	演劇研究センター紀要	4	pp.27-32	2005.01		早稲田大学演劇博物館演劇研究センター
Tsushima, Michiko	The Space of Vacillation: The Experience of Language in Beckett, Blanchot, and Heidegger	E			233pp	2005		Bern: Peter Lang
石井康夫	The Unnamable—造形的言語表現の形態とその色彩について	J	麻布大学雑誌	11/12	pp.9-19	2005		麻布大学
木戸好信	ベケットの催眠術—The Companyにおける「呼びかけ」のレトリック	J	Core	34	pp.49-73	2005	同志社大学英文学会Core編集部	同志社大学

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Kakiguchi, Yuka	The Inevitable Destruction of the Mediated Self: The Future Dead Tape-recording and Tape-recorded in Beckett's Krapp's Last Tape	E	Osaka Literary Review	43	pp.153-163	2004.12		大阪大学大学院英文学談話会
井上善幸	サミュエル・ベケットを中心としたモダニズム研究	J	明治大学人文科学研究所年報	45	pp.62-63	2004.12		明治大学人文科学研究所
沖田泰弘	アレであれコレであれ、ベケット	J			157pp	2004.12		新風舎
Takebe, Yoshiko	The Effect of Symbolic Elements in Beckett's Early Drama	E	聖心女子大学大学院論集	26(2)（通号27）	pp.25-51	2004.1		聖心女子大学
田尻芳樹	書評　安堂信也『ゴドーを待った日々』	J	図書新聞	2697		2004.1		
垣口由香	研ぎ澄まされた聴覚—『しあわせな日々』における腹話術的声の身体	J	病いと身体の英米文学	阪大英文学会叢書1	pp.286-306	2004.05		英宝社
安堂信也	ゴドーを待った日々	J			464pp	2004.04	安堂信也演劇論集出版委員会	晩成書房
Fujiwara, Yo	L'intrusion de la voix dans Molloy de Samuel Beckett – Remarque sur le glissement de “je” à “on” –（サミュエル・ベケット『モロイ』における「声」の侵入 – « je » から « on » への移行についての考察）	F	Études de Langue et Littérature françaises	84	pp.200-211	2004.03		日本フランス語フランス文学会
Kakiguchi, Yuka	The Disappearance of Boundary: All That Fall as a Landmark	E	Studies in English Literature	45	pp.95-110	2004.03		日本英文学会
Shiojiri, Yasuko	Self-Irony as Drama: Samuel Beckett's "Three Dialogues with Georges Duthuit"	E	同志社大学英語英文学研究	76	pp.79-101	2004.03		同志社大学人文学会
石川太郎	Samuel Beckett: Ill seen Ill said / Mal vu Mal ditにおける語りと視覚の矛盾について	J	立教大学文学部英米文学科紀要『英米文学』	64	pp.1-23	2004.03		立教大学文学部英文学科
石川太郎	分裂がもたらす調和の感覚 —Samuel Beckett's Not I についての一考察—	J	立教大学文学部英米文学科紀要『立教レビュー』	33	pp.87-98	2004.03		立教大学文学部英文学科
佐藤美希	文学の翻訳に関する一考察：Samuel Beckett, Quatre Poèmesをめぐって	J	函館英文学	43	pp.43-52	2004.03		北海道教育大学
島貫葉子	『ゴドーを待ちながら』における思考と身体	J	修士論文		400字*150枚	2004.03		東北大学大学院文学研究科文化科学専攻フランス語学・文学研究室
鈴木哲平	「モノローグ」とラジオの邂逅　サミュエル・ベケットのラジオドラマ『残り火』	J	演劇研究センター紀要	2	pp.95-99	2004.03		早稲田大学21世紀COEプログラム
鈴木美穂	ジェイムズ・ノウルソン著『ベケット伝』書評	J	演劇映像	45	pp.63-64	2004.03		早稲田大学演劇映像学会
鈴木美穂	声は誰のものか？—ベケットの演劇『あのとき』における声と主体の関係についての一考察	J	演劇研究	27	pp.33-43	2004.03		早稲田大学演劇博物館
Kawashima, Takeshi	CONJUNCTION OF THE ESEENTIAL AND THE INCIDENTAL: Fragmentation and Juxtaposition; or Samuel Beckett's Critical Writings in the 1930s	R	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	14	pp.469-482	2004.01		Amsterdam: Rodopi
Nishimura, Izumi	Micromégatexte : L'intensité de la conscience intérieure dans l'œuvre de Samuel Beckett	F	演劇研究センター紀要	2	pp.93-106	2004.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
Okamuro, Minako	Alchemical Dances in Beckett and Yeats	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	14	pp.87-103	2004.01		Amsterdam: Rodopi
川島健	抵抗としての習慣：ベケット『ゴドーを待ちながら』	J	演劇研究センター紀要	2	pp.115-126	2004.01		早稲田大学21世紀COEプログラム
長島確	揺り椅子をゆらす声：ベケット『ロッカバイ』翻訳の問題	J	演劇研究センター紀要	2	pp.87-93	2004.01		早稲田大学演劇博物館演劇研究センター

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Kakiguchi, Yuka	The Inevitable Destruction of the Mediated Self: The Future Dead Tape-recording and Tape-recorded in Beckett's Krapp's Last Tape	E	Osaka literary review	43	pp.153-163	2004	大阪大学大学院英文学談話会 編	O.L.R.同人会
Kondo, Masaki	Ill Seen Ill Said and Igitur	E	Samuel Beckett Today/Aujourd'hui		pp.75-86	2004		Amsterdam: Rodopi
Mori, Naoya	Beckett's Windows and 'Windowless Self'	E	Samuel Beckett Today/Aujourd'hui	14	pp.151-158	2004	Ed. Anthony Uhlmann, Sjef Houppermans, and Bruno Clément	Amsterdam: Rodopi
Tajiri, Yoshiki	Samuel Beckett and the Prosthetic Body	E	Ph.D. Dissertation		300pp	2004		Birkbeck College, University of London
宮地信弘	誕生への呪詛—ベケットの『あしおと』	J	Philologia	36	pp.37-56	2004	三重大学英語研究会	三重大学
岡室美奈子	"Make sense who may."—別役実のベケット受容に関する一考察	J	演劇学論集（特集「日本の同時代演劇」）	41	pp.21-40	2003.12		日本演劇学会
田尻芳樹	『しあわせな日々』と日常生活	J	演劇人	14	pp.92-97	2003.11		舞台芸術財団演劇人会議
Fujiwara, Yo	La distance du narrateur vis-à-vis de son histoire dans la trilogie de Samuel Beckett （サミュエル・ベケット小説3部作における語り手の物語に対する距離）	F	人文論究	53(2)	pp.91-102	2003.09		関西学院大学人文学会
小田中章浩	書評 ジェイムズ・ノウルソン著 高橋康也他訳『ベケット伝』—家の馬鹿息子はいかにして聖人に列せられたか	J	文學界	57(9)	pp.303-306	2003.09		文藝春秋
田尻芳樹	日記に見る細部への思い—『ベケット伝』刊行に寄せて	J	毎日新聞夕刊			2003.05		毎日新聞社
Nishimura, Izumi	Malone meurt de Samuel Beckett : Déchiffrement des réécritures	F	Études de Langue et Littérature Françaises	82	pp.162-175	2003.03		日本フランス語フランス文学会
石川太郎	掻き消されたヨブの声：Company〜 'The Voice'研究	J	立教大学文学部英米文学科紀要『立教レビュー』	32	pp.57-74	2003.03		立教大学文学部英文学科
井上善幸	サミュエル・ベケット『失われたもの』の世界像—『神曲』との比較による	J	明治大学人文科学研究所紀要	52	pp.2, 4, 5-53	2003.03		明治大学人文科学研究所
小田井勝彦	Samuel Beckett: Company—人称代名詞をめぐるメタフィクション	J	文研論集	41	pp.94-81	2003.03		専修大学大学院学友会
鈴木美穂	歌曲の力—ベケットのラジオ・テレビドラマ試論	J	演劇映像	44	pp.118-105	2003.03		早稲田大学演劇映像学会
鈴木美穂	ベケットとシェーンベルク—ベケットのシュプレヒゲザング	J	演劇研究センター紀要	1	pp.268-262	2003.03		早稲田大学演劇博物館
長島確	戯曲の翻訳：ベケット『わたしじゃない』日本語上演台本をめぐって	J	演劇研究センター紀要	1	pp.310-303 (73-80)	2003.03		早稲田大学演劇博物館演劇研究センター
Tsushima, Michiko	Samuel Beckett and Rumiko Kora	E	言語文化論集	61	pp.119-130	2003.01		筑波大学現代語・現代文化学系
井上善幸	ミクロコスモスの創造—ベケットの『失われたもの』とソクラテス以前の哲学—	J	教養論集	364	pp.23-56	2003.01		明治大学教養論集刊行会
Hori, Mariko	The Legacy of Beckett in Contemporary Japanese Theatre	E	Drawing on Beckett		pp.47-59	2003	Ed. Linda Ben-Zvi	Tel Aviv: Assaph, Tel Aviv U
Kita, Fumiko	On Beckett's Malone Dies: the comedy of a storyteller	E	中央大学 人文研紀要	47	pp.169-185	2003		中央大学人文科学研究所
大野麻奈子	ベケット作品におけるジャンルの境界	J	学習院大学　研究年報	50	pp.189-216	2003		学習院大学

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
近藤耕人	サミュエル・ベケットの文学と演劇―伝統と脱構築	J	明治大学人文科学研究所紀要	52	pp.1-102	2003		明治大学人文科学研究所
堀真理子	作品に忠実な舞台とはなにか―「演出家」サミュエル・ベケットへの挑戦―	J	西洋比較演劇研究	2	pp.53-59	2003		西洋比較演劇研究会
堀真理子	ベケットと俳句	J	想像力の飛翔		pp443-456	2003	手塚恭介・リリ子編著	北星堂
平田（窪田）裕季子	ベケット作品における偶然―生成と結びつき問いを可能にするもの（研究発表要旨）	J	フランス語フランス文学研究	83	p.133	2003		日本フランス語フランス文学会
平田（窪田）裕季子	ベケット『マロウンは死ぬ』における物語について―「人間のための矛盾」と「考えること」	J	日本フランス語フランス文学会関東支部論集	11	pp.63-82	2002.12		日本フランス語フランス文学会
扇田昭彦	ベケットの影響下にある劇作家たち	J	テアトロ	723	pp.22-24	2002.07		カモミール社
Kondo, Hiroyuki	Endgame and the Impossibility of 'Perception' : A Preliminary Study on Samuel Beckett's Dramaturgy	E	英學論考	33	pp.3-8	2002.03		東京学芸大学英語教育学科
Sakakibara, Harumi	Vladimir and Estragon as Clowns/Fools : A Comparison with Shakespeare's Fools	E	英米文化	32	pp.15-23	2002.03		英米文化学会
岡室美奈子	ベケットのいじめ	J	KAZE　Booklet	23	pp.14-15	2002.03		東京演劇集団・風
対馬美千子	＜もの＞と＜女＞――サミュエル・ベケット	J	言語文化論集	59	pp.1-23	2002.03		筑波大学現代語・現代文化学系
藤原曜	サミュエル・ベケットの中期作品における表象の問題	J	関西フランス語フランス文学	8	pp.3-11	2002.03		日本フランス語フランス文学会関西支部
Ishikawa, Taro	Birth was the death of him: On effects in Samuel Beckett's A Piece of Monologue	E	立教大学文学部英米文学科紀要『立教レビュー』	31	pp.1-17	2002.02		立教大学文学部英文学科
北文美子	ベケット研究：『マーフィ』試論	J	法政大学教養部紀要	119	pp.1-18	2002.02		法政大学教養部
Nishimura, Izumi	L'ABSENCE DISSIMULÉE : Autour de Malone meurt / Malone Dies de Samuel Beckett	F	青山フランス文学論集	10	pp.115-135	2002.01		青山学院大学
Ono, Manako	Sur-nomination : Autour des noms propres dans l'oeuvre de Samuel Beckett	F	学習院大学　研究年報	49	pp211-227	2002		学習院大学
Tajiri, Yoshiki	Beckett and Haniya Yutaka: Two Versions of the Ontological Enquiry	E	Journal of Irish Studies	17	pp.109-116	2002		IASIL-Japan
Tajiri, Yoshiki	The Mechanization of Sexuality in Beckett's Early Work	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	12	pp.193-204	2002		Amsterdam: Rodopi
Takenaka, Yayoi	Waiting for Godot, a Contemporary Tragedy: A Reassessment for a Better Understanding	E	駿河台大学論叢	25	pp.91-105	2002		駿河台大学教養文化研究所
石井康夫	Samuel Beckettの英詩考察：腐敗と生成の詩想	J	麻布大学雑誌	5/6	pp.21-28	2002		麻布大学
林卓行	Waiting for Art(2) どうでもいいものをなせ―ド・デューヴ、ベケット、カウリスマキ	J	Ten plus one	27	pp.26-29	2002		INAX
平田（窪田）裕季子	サミュエル・ベケット『モロイ』解読――固定された意味交換を離れる放浪としての「生成」（研究発表要旨）	J	フランス語フランス文学研究	81	p.119	2002		日本フランス語フランス文学会
宮澤信彦	『怒りをこめてふりかえれ』と『ゴドーを待ちながら』―オズボーン・シェイクスピア・ベケット	J	専修人文論集	68	pp.207-232	2001.3	専修大学学会	専修大学

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Kakiguchi, Yuka	Sweet Mother Earth!': The Unnamable Feminine in Waiting for Godot	E	Osaka Literary Review	40	pp.89-100	2001.12		大阪大学大学院英文学談話会
片岡務	サミュエル・ベケットの小説『モロイ』についての考察（その２）—「無」の捜索	J	釧路工業高等専門学校紀要	35	pp.67-73	2001.12		釧路工業高等専門学校
北山克彦	ジョイス、ベケット、そしてバンヴィル	J	エール	21	pp.194-198	2001.12		日本アイルランド協会学術研究部
岡室美奈子	待つ身のせつなさ—ベケットについて	J	ウジェーヌ・イヨネスコ劇場『ゴドーを待ちながら』パンフレット		pp.6-7	2001.11		
田尻芳樹	映画化されたベケット劇	J	毎日新聞夕刊			2001.11		毎日新聞社
森尚也	サミュエル・ベケットのモナド・機械・他者：無窓性のドラマトゥルギー	J	思想	930	pp.147-64	2001.1		岩波書店
Taniue, Reiko	Mouth on Fire in Not I : Speaking, Speaking, and Speaking Nothing	E	関西外国語大学 研究論集	74	pp.33-50	2001.08		関西外国語大学
Fujiwara, Yo	Beckett ou une littérature du style indirect （ベケット、或は間接話法としての文学）	F	Cahiers de Théorie littéraire	Numéro 2	pp.14-15	2001.06		UFR Sciences des textes et documents, Université de Paris 7
田尻芳樹	Beckett研究の現在	J	英語青年		p.93	2001.05		研究社
Ishikawa, Taro	A Study of Samuel Beckett's Molloy	E	修士論文		12581words	2001.03		立教大学院文学研究科
Kakiguchi, Yuka	Sweet Mother Earth!': Motherhood in Waiting for Godot	E	修士論文		48枚(A4)	2001.03		大阪大学大学院文学研究科文化表現論専攻
Kawashima, Takeshi	'Against All the Dead Voices' in Samuel Beckett's Waiting for Godot	E	比較文学・文化論集	18	pp.60-68	2001.03		東京大学比較文学・文化研究会
鈴木哲平	「語ること」と「自己認識」への意志　サミュエル・ベケット『名づけえぬもの』研究	J	修士論文		400字*130枚	2001.03		東京大学大学院仏語仏文学研究室
Taniue, Reiko	Beckett and Politics : Power and Resistance in Catastrophe	E	関西外国語大学 研究論集	73	pp.45-62	2001.02		関西外国語大学
Nishimura, Izumi	LE DÉCHIFFREMENT DE L'ABSENCE : Les réécritures dans Malone meurt de Samuel Beckett	F	修士論文		23,850mots	2001.01		名古屋大学大学院国際言語文化研究科国際多元文化専攻
Hori, Mariko	Elements of Haiku in Beckett: The Influence of Eisenstein and Arnheim's Film Theories	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	11	pp.324-330	2001	Ed. Angela Moorjani & Carola Veit	Amsterdam: Rodopi
Kita, Fumiko	On Beckett's Trilogy: meditation upon death	E	中央大学 人文研紀要	40	pp.1-19	2001		中央大学人文科学研究所
Tajiri, Yoshiki	Beckett and Synaesthesia	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	11	pp.178-185	2001		Amsterdam: Rodopi
Takahashi, Tetsuro	The Layered Structure on the Stage of Endgame by Samuel Beckett - A THESIS SUBMITTED TO THE FACULTY OF THE DIVISION OF THE ENGLISH IN CANDIDACY FOR THE DEGREE OF MASTER OF ARTS	E	法政大学大学院紀要	47	pp.39-56	2001		法政大学大学院
大野麻奈子	ベケット後期戯曲作品における「肉体化」の問題	J	学習院大学　研究年報	48	pp.131-143	2001		学習院大学
岡室美奈子	新世紀を待ちながら	J	世田谷パブリックシアター『ゴドーを待ちながら』パンフレット			2000.12		世田谷パブリックシアター
Fujiwara, Yo	Entendre et Parler dans la trilogie de Samuel Beckett （サミュエル・ベケットの小説3部作における「聞くこと」と「話すこと」）	F	D. E. A.. （博士課程準備資格論文）		24,750mots	2000.1		Université de Paris 8, Texte, Imaginaire, société

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
Inoue, Reiko	The Prisoners in Waiting for Godot: No Time, No Space, and No God	E	研究論集	72	pp.1-20	2000.08	関西外国語大学，関西外国語大学短期大学部 編	関西外国語大学
Ishikawa, Taro	Moran or The Inevitable Failure of Writing	E	立教大学文学部英米文学科紀要『立教レビュー』	29	pp.1-20	2000.03		立教大学文学部英文学科
井上善幸	サミュエル・ベケット『オハイオ即興劇』における夢の系譜学	J	図書の譜	4	pp.238-260	2000.03		明治大学図書館
岡室美奈子	虚空に穿たれた穴—ベケット最後の作品	J	図書新聞			2000.03		図書新聞
岡室美奈子	ジョイスとベケットの円環（リング）・螺旋（らせん）—『ケルズの書』、大地母、幾何学、錬金術をめぐって	J	英文学	79	pp.21-42	2000.03		早稲田大学英文学会
斉藤延喜	<研究ノート>怖の危機：ジャコメッティ，ベイコン，ベケット	J	同志社大学英語英文学研究	72	pp.49-84	2000.03		同志社大学人文学会
平田（窪田）裕季子	『ワット』の語り手と構成の問題—「引用」を手がかりとした考察	J	EBOK	12	pp.47-62	2000.03		神戸大学仏語仏文学研究会
本島勲	サミュエル・ベケットの戯曲における語りの用法：サミュエル・ベケット作『芝居』を演出して	J	清和研究論集	6	pp.115-131	2000.03		清和大学法学会
Hirakawa, Daisaku	The Illusion of Death - Characterisation in Samuel Beckett's Not I	E	Aesthetics	9	pp.111-120	2000		財団法人学会誌刊行センター
Okamuro, Minako	The Cartesian Egg: Alchemical Images in Beckett's Early Writings	E	Journal of Beckett Studies	9(2)	pp.63-80	2000		Florida State UP
STENSON, George, NAKAHARA, Masumi	Invisible Characters in Shelley, Drabble, Salinger, and Beckett	E	北陸大学紀要	24	pp.173-179	2000		北陸大学
梅本洋一	高橋康也監修『ベケット大全』	J	演劇映像	41	pp.82-85	2000	早稲田大学演劇映像学会編	早稲田大学第一文学部演劇映像研究室
大野麻奈子	サミュエル・ベケット「わたしじゃない」：独白のダイナミズム	J	学習院大学　研究年報	47	pp.145-160	2000		学習院大学
千葉文夫	<書評と紹介>高橋康也監修『ベケット大全』—頭蓋内部の劇場に迫るハイパーテクストの可能性	J	比較文学年誌	36	pp.146-149	2000		早稲田大学比較文学研究室
花村誠一	分裂病質の病理と創造—カフカとベケット	J	臨床精神医学講座S8「病跡学」		pp.173-194	2000		中山書店
堀真理子	ベケットと映画	J	青山学院大学総合研究所人文科学研究プロジェクト研究叢書	15	pp.35-52	2000		青山学院大学
森尚也	ベケットの＜内なる他者＞の系譜	J	近・現代的想像力に見られるアイルランド気質		pp.87-104	2000	風呂本武敏編	渓水社
吉野修	スクリーンの中の顔貌性機械：ベケット・顔貌性・指令語・メディアを巡って	J	図書館情報大学研究報告:ULIS	19(2)	pp.77-90	2000		図書館情報大学
Fujiwara, Yo	La puissance du langage chez Samuel Beckett （サミュエル・ベケットの作品における言葉の力）	F	Bulletin annuel d'études françaises 年報・フランス研究	33	pp.151-162	1999.12		関西学院大学フランス学会
井上奈緒美	プルーストとベケット：プルーストの "Posterite"としてのベケット	J	年報・フランス研究	33	pp.15-27	1999.12	関西学院大学フランス学会	関西学院大学
片岡務	サミュエル・ベケットの小説『モロイ』についての考察（その１）—「無」の視点から	J	釧路工業高等専門学校紀要	33	pp.75-81	1999.12		釧路工業高等専門学校
的場淳子	「サミュエル・ベケット」	J	アイルランド文学小事典		pp.116-124	1999.11	松村賢一 編	研究社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
山口恵里子	<論文>ベケットにおける姿勢と運動のアポリア	J	言語文化論集	51	pp.21-45	1999.08	筑波大学現代語・現代文化学系	筑波大学
岡室美奈子	ベケットのシェイクスピア・プロスペロの《勝負の終わり》	J	演劇論の現在		pp.235-256	1999.06	西洋比較演劇研究会 編	白鳳社
堀真理子	ベケットと身体—『ゴドーを待ちながら』における道化的身体をめぐって—	J	演劇論の現在		pp.217-234	1999.06	西洋比較演劇研究会 編	白鳳社
田尻芳樹	『真面目が肝心』と＜疑似カップル＞—ベケットからワイルドへ	J	逸脱の系譜		pp.468-484	1999.05	高橋康也 編	研究社出版
安達まみ	「声」「シュルレアリスム」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
井上奈緒美	「プルースト」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
井上善幸	「イェイツ（J. B.）」「狂気」「航海・旅」「古代・中世の思想」「シング」「頭蓋」「パスカル」「腹話術」「フランス」「母胎」「ボルヘス」「メーテルリンク」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
内田耕治	「無」「老荘」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
宇野邦一	「ドゥルーズ」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
岡室美奈子	「イェイツ（W. B.）」「機械」「シェイクスピア」「自転車」「数学・幾何学」「ストリンドベリ」「占星術」「左と右」「ブレヒト」「迷宮」「メディア」「ユング」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
岡室美奈子	近代的「知」への異議—「前衛演劇」の再検証	J	別冊劇場文化 シアター・オリンピックス手帖		pp.134-146	1999.04		静岡県舞台芸術センター
川口喬一	「アイルランド」「イギリス／ロンドン」「ジョイス」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
来住正三	「オールビー」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
北山研二	「チェス」「デュシャン」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也 監修 近藤耕人 他編	白水社
郷路行生	「歩く・這う」「主従」「座る・寝る」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也 監修、近藤耕人他編	白水社
近藤耕人	「書くこと・語ること」「サルトル」「色彩」「ジャコメッティ」「象徴主義」「ダンテ」「美術」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
坂原眞理	「アルトー」「イヨネスコ」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
清水徹	「ヌーヴォー・ロマン」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
高橋康也	「スポーツ」「他者と分身」「チャップリン／キートン」「笑い」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
田尻芳樹	「フォークナー」「言葉」「ジョーベンバウアー」「サミュエル・ジョンソン」「スカトロジー／身体器官」「反復／中間性」「批評」「帽子」「（ポスト）モダニズム」「まなざし」「無限」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
対馬美千子	「言語」「ブランショ」	J	ベケット大全		pp.57-62, 182-183	1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
西垣学	「老い」「不眠」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
野田学	「ピンター」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
平井杏子	「子供」「植物」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
別役実	「木」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
堀真理子	「上演・演出」「世阿弥」「セクシュアリティ/ジェンダー」「食べる」「登場人物名」「動物」「日本」「ピランデルロ」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
三原弟平	「アドルノ」「カフカ」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
森尚也	「政治」「近世思想」「宗教」「デカルト」「ライプニッツ」「バークリー」「ロマン主義」「ドイツ」「時計/ 窓」「デモクリトス」「アウグスティヌス」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
山内登美雄	「チェーホフ」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
吉田加南子	「ヴァン・ヴェルデ兄弟」	J	ベケット大全			1999.04	高橋康也監修、近藤耕人他編	白水社
Mori, Naoya	Beckett and Modern Thought	E	岡山大学大学院文化科学研究科紀要	6	pp.1-24	1999.03		岡山大学大学院文化科学研究科
石川太郎	沈黙から生まれるもの	J	立教大学文学部英米文学科紀要『立教レビュー』	28	pp.1-20	1999.03		立教大学文学部英文学科
川島健	ベケットの戯曲作品における空間の分裂・存在の分裂	J	修士論文		175pp	1999.03		東京大学大学院総合文化研究科
長島確	知覚と語りの分離と交錯について：ベケット『見ちがい言いちがい』	J	立教大学フランス文学	28	pp.71-86	1999.03		立教大学フランス文学研究室
藤原曜	サミュエル・ベケットにおける言葉の問題　―『名づけえぬもの』を中心に―	J	人文論究	48(4)	pp.132-144	1999.02		関西学院大学人文学会
FEDERMAN, Raymond	Beckett [f]or Nothing	E	英文学春秋	3(1)	pp.1-16	1999		臨川書店
GUEST, Michael	Embodiment in Samuel Beckett's Theater and Prose	E	英文學研究	76(1)	pp.13-31	1999		日本英文学会
Kajiwara, Katsunori	Beckett's Vengeance on Language	E	愛知県立大学文学部論集 英文学科編	48	pp.11-23	1999		愛知県立大学文学部
井上善幸	ベケット作品ジャンル別書誌	J	ベケット大全		pp.20-37	1999		白水社
岡室美奈子	デカルトの卵―一九三〇年のベケットと錬金術	J	早稲田大学大学院文学研究科紀要	44(3)	pp.65-80	1999		早稲田大学大学院文学研究科
東方和子	ベケットの「挫折の文学」：小説の未来を求めて その一	J	恵泉女学園大学　研究紀要	32	pp.25-38	1999		恵泉女学園大学
深谷公宣	『残り火』論―ラジオ放送の切断と反復のクリティカルポイント	J	上智英語文学研究	24	pp.41-55	1999		上智大学英文学科
Tajiri, Yoshiki	Blanchot as a Critic of Beckett	E	Hitotsubashi Journal of Arts and Sciences	39(1)	pp.1-20	1998.12		一橋大学
堀真理子	ベケットの『戯言（たわごと）』―"What Is the Word"試論―	J	英文学思潮	71	pp.17-26	1998.12		青山学院大学英文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
岡室美奈子	ベケットの疑似ダイアローグ	J	悲劇喜劇	575(99)	pp.17-19	1998.09		早川書房
岡室美奈子	ベケットの映画，その名も『フィルム』	J	日本アイルランド協会会報	31	p.6	1998.08		日本アイルランド協会
平井杏子	植物のベケット	J	文学空間（事件/セラピー）	Vol.4 (No.3)	pp.221-242	1998.07	20世紀文学研究会 編	創樹社
港千尋	監視都市の孤独	J	映像論—〈光の世紀〉から〈記憶の世紀〉へ		pp.70-89	1998.04		日本放送出版協会
Hirata (Kubota), Yukiko	Une symbiose, ou du 《couple》 de la présence et de l'absence — La dénomination de 《Hamm》 et 《Clov》 dans Fin de Partie	F	EBOK	9, 10	pp.189-208	1998.03		神戸大学仏語仏文学研究会
Yoshizaki, Yasuhiro	Notes on Nature in Beckett's Major Plays	E	北九州大学文学部紀要 B系列	20	pp.37-42	1998.03		北九州大学文学部
井上善幸	サミュエル・ベケットをめぐる三つの対話—書誌的観点から—	J	図書の譜	2	pp.126-147	1998.03		明治大学図書館
岡室美奈子	安堂信也、ゴドーを語る	J	演劇学	39	pp.176-188	1998.03		早稲田大学演劇学会
岡室美奈子	機械メディアと遠近法—ベケットの映画／ラジオ／テレビ	J	演劇学	39	pp.135-146	1998.03		早稲田大学演劇学会
西村和泉	ベケットにおける悲劇性について—モロイと母の部屋をめぐって—	J	名古屋大学人文科学研究	27	pp.49-66	1998.03		名古屋大学大学院文学研究科・人文科学研究編集委員会
吉野修	ヴェルド，ベケット「見えないもの」に向けて	J	図書館情報大学研究報告:ULIS	16(2)	pp.109-121	1998.03		図書館情報大学
日浅和枝	Waiting for Godotへの一考察	J	実践英文学	50	pp.35-47	1998.01		実践英文学会
Hori, Mariko	Hidden Voices in Samuel Beckedtt's Late Work: Language of the Displaced and Displacement	E	The Harp: IASIL-Japan Bulletin	13		1998		The IASIL The Japanese Branch Association
大澤真幸	待つことと待たれること	J	恋愛の不可能性について		pp.135-172	1998		春秋社
東崎紀作	サミュエル・ベケット：その言葉と世界観	J	演劇學	39	pp.147-151	1998		早稲田大学演劇学会
堀真理子	演劇とジェンダー—異性装の役割とその今日的意味についての一考察	J	青山学院大学学際研究プロジェクト研究叢書	3	pp.87-125	1998		青山学院大学
Kita, Fumiko	On Beckett's Trilogy: the presence of absence	E	エール	17	pp.117-131	1997.12		日本アイルランド協会学術研究部
岡室美奈子	増殖するベケット—人・作品・人生	J	シリーズ・ベケットの歌劇場パンフレット		pp.44-48	1997.12		神奈川芸術文化財団
片岡務	サミュエル・ベケットの小説『ワット』についての考察—「無」への旅立ち—	J	釧路工業高等専門学校紀要	31	pp.117-123	1997.12		釧路工業高等専門学校
BUTTNER, Gottfriet	ベケットとドイツ	J	英語青年	143(8)	pp.482-484	1997.11		研究社出版
岡室美奈子	ベケットとドイツ（ゴットフリート・ビュトナー）	J	英語青年	143(8)	pp.482-484	1997.11		研究社
Okamuro, Minako	Quad and the Jungian Mandala	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	6	pp.125-134	1997.1	Ed. M.Buning, M.Engelberts, S.Houpperman s	Amsterdam: Rodopi

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
平川大作	All your dead dead—ベケットのテレビ作品『ねえジョウ』の分析	J	映像学	58	pp.51-65	1997.05		日本映像学会
本田錦一郎	思想史としての文学—ダンテからベケットへの航跡	J			490pp.	1997.04		松柏社
Doki, Kazuhiro	Genealogy of "Waiting for Good Dream" in Modern Drama : Thematic Comparison of Strindberg's A Dream Play, Brecht's Szechwan, and Beckett's Godot	E	外国語研究	33	pp.23-43	1997.03	愛知教育大学英語研究室	愛知教育大学
大賀淳	ベケットについて	J	北海道武蔵女子短期大学紀要	29	pp.133-146	1997.03		北海道武蔵女子短期大学
郷路行生	溶融する《あのとき》—Samuel Beckett's That Time をめぐって—	J	Mukogawa Literary Review	33	pp.15-28	1997.03		武庫川女子大学英文学会
山内登美雄	時間の有形化—チェーホフとベケット	J	演劇の視覚		pp.113-137	1997.03		白鳳社
HUGHES, George	ベケットの伝記２冊	J	英語青年	142(11)	pp.632-633	1997.02		研究社出版
井上れい子	ベケット劇 Rockaby における一考察：反復と螺旋的下降運動	J	研究論集	65	pp.63-75	1997.02	関西外国語大学，関西外国語大学短期大学部 編	関西外国語大学
中尾知代	ニューヨークの"幸せな日々"—アメリカ:ベケット・フェスティバルの2週間	J	英語青年	142(11)	pp.628-631	1997.02		研究社出版
Inoue, Yoshiyuki	A Historical Perspective of Samuel Beckett's Theatre	E	教養論集	294	pp.79-100	1997.01		明治大学教養論集刊行会
岡室美奈子	闇の底で声を見る—生誕90周年のベケット	J	シアターアーツ	7	pp.130-132	1997.01		晩成書房
岡室美奈子	鏡の中の他者—ベケットの小説における＜左右＞と＜鏡像＞	J	立命英米文学	6		1997.01		立命館大学衣笠英米文学会
Hori, Mariko	Postmodern Stagings of Waiting for Godot	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	6		1997	Eds. Marius Buning, et. al.	Amsterdam: Rodopi
Inoue, Yoshiyuki	Incarceration and Voyage in Samuel Beckett's Fin de Partie	E	The Journal of Humanities	4	pp.21-30	1997		The Institute of Humanities, Meiji University, Tokyo
Tsushima, Michiko	(vacillation): The Boundary of Language in Heidegger, Beckett, and Blanchot	E	博士論文		229枚	1997		カリフォルニア大学バークレー校大学院レトリック学科
WOOD, Jonathan	Waiting for Godot : The Science and religion of Pozzo and Lucky	E	聖徳大学人文学部 研究紀要	8(1)	pp.79-82	1997		聖徳大学
加藤行夫	現代演劇の神話化と私物化：ベケット時代の終焉とポストコロニアリズム	J	差異と同一化：ポストコロニアル文学論		pp.228-239	1997	山形和美 編	研究社出版
高橋康也	ベケット	J	世界文学大事典３			1997		集英社
平川大作	ベケット劇の人形造形—後期作品『わたしじゃない』の考察—	J	美學	189	pp.49-59	1997		美学会
Kono, Kenji	Shaw and Beckett - Dream, Words and Identity	E	エール	16	pp.71-82	1996.12		日本アイルランド協会学術研究部
斎藤信平	『ワット』試論	J	山梨英和短期大学紀要	30	pp.272(65)-261(76)	1996.12		山梨英和大学
渡辺淳	失われたドラマを求めて—ポスト・モダンのあとに（３）　ブレヒトとベケットの交点で	J	テアトロ	649	pp.92-95	1996.12		カモミール社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
井上善幸	ベケット研究の現在—サミュエル・ベケット生誕90周年国際会議からの報告—国際会議のレポート	J	英語青年	142(5)	pp.248-251	1996.08		研究社
高橋康也	書くことと笑い—ジョイスからベケットへ	J	新潮	93(8)	pp.170-173	1996.08		新潮社
岡室美奈子	ベケット／ビオン／ユング—無意識のパラドックス	J	シアターアーツ	5	pp.66-73	1996.05		晩成書房
岡室美奈子	「ゴドーを待ちながら」「勝負の終わり」	J	現代演劇101物語			1996.04	岩淵達治編	新書館
田尻芳樹	言語の消去を夢みて—ベケット論	J	批評空間	2(9)	pp.173-186	1996.04		太田出版
Mori, Naoya	Leibniz in Beckett: Windowlessness	E	岡山大学大学院文化科学研究科紀要	2	pp.1-22	1996.03		岡山大学大学院文化科学研究科
長島確	ベケットにおける意味と翻訳の問題	J	修士論文		400字*170枚	1996.03		立教大学大学院文学研究科フランス文学専攻
井上善幸	頭蓋の内部への航海－ベケットによる水の創造	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.203-209	1996.02		青土社
近藤耕人	声と目と骨の小3部作	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.110-115	1996.02		青土社
高橋康也	思い出は身に残り—ベケットと世阿弥	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.90-97	1996.02		青土社
田尻芳樹	ベケットからヴァージニア・ウルフへ	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.194-202	1996.02		青土社
豊島重之	ベケット—MとWのリトルネロ	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.210-225	1996.02		青土社
堀真理子	ベケットと知覚の不思議	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.188-193	1996.02		青土社
森尚也	ベケットのモナド的無窓世界，あるいは闘争する時計たち	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.180-187	1996.02		青土社
八角聡仁	幽霊の家	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.216-220	1996.02		青土社
Hori, Mariko	Special Features of Beckett Performances in Japan	E	Beckett On and On…		pp.226-239	1996	Ed. Lois Oppenheim and Marius Buning	London: Associated UP
Kondo, Masaki	The Self Vanishing into Impersonal Staring into the Void	E	International Aspects of Irish Literature, Irish Literary Studies Series 44, IASIL-Japan Series 5		pp.323-327	1996		Gerrards Cross: Colin Smythe
Mori, Naoya	Beckett's Brief Dream: Dante in Mal vu mal dit and Stirrings Still	E	International Aspects of Irish Literature		pp.283-91, 419-22	1996	Ed. T. Furomoto, G. Hughes, et al.	London: Colin Smythe
岡室美奈子	鏡に似た夢—ベケットの後期演劇における<左右>と<鏡像>	J	演劇学	38	pp.13-23	1996		早稲田大学演劇学会
岡室美奈子	ベケット迷宮—『クワッド』のイコノロジー	J	現代ヨーロッパ文学の動向—中心と周縁		pp.157-188	1996	中央大学人文科学研究科編	中央大学出版部
岡室美奈子	機械仕掛けの迷宮	J	ユリイカ（ベケット—形のない〈私〉）	28(3)	pp.170-179	1996		青土社
高橋康也	「ゴドーを待ちながら」	J	世界文学101物語			1996	高橋康也 編	新書館

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
楠原偕子	西洋戯曲と日本の伝統演劇俳優のコラボレーション：ベケット上演における能・狂言役者の示唆するもの(コラボレーション：芸術の可能性)	J	Booklet	1	pp.58-79	1995.12		慶應義塾大学
平田トミ子	ベケットの『勝負の終わり』戯曲上演:笑劇と聖書言及の一解釈	J	白百合女子大学 研究紀要	31	pp.125-149	1995.12		白百合女子大学
平井杏子	言語のオプティミズム—ベケットの『マーフィー』から生還した『網の中』のジェイク	J	アイリス・マードック		pp.31-60	1995.11		彩流社
平田（窪田）裕季子	「彼らの言葉」と<非人称の場>としての自我—『名づけえぬもの』における<引用>をめぐる考察	J	EBOK	7	pp.89-112	1995.09		神戸大学仏語仏文学研究会
郷路行生	サミュエル・ベケットの演劇戦略—『わたしじゃない』をめぐって—	J	英米文学を学ぶよろこび—多田敏男先生古希記念論文集—		pp.470-482	1995.05		大阪教育図書
近藤耕人	石の鏡—現代小説と言葉･･･ベケット	J	眼と言葉		pp.29-41	1995.04		創樹社
近藤耕人	サミュエル・ベケットの“イメジ”	J	眼と言葉		pp.212-228	1995.04		創樹社
田尻芳樹	横断者ベケットの方へ—— 『わたしじゃない』試論	J	シアターアーツ	2	pp. 38-47	1995.04		晩成書房
梶原正子	HAPPY DAYS: 人生の戦いと愛という人間のきずな	J	英語学英米文学論集	21	pp.15-41	1995.03		奈良女子大学
平川大作	終局からのドラマ：サミュエル・ベケット 『クラップの最後のテープ』の分析	J	フィロカリア	12	pp.87-130	1995.02		大阪大学
井上れい子	ノン・ロゴス文学への招待(その1)：Beckett的世界の囚われ人を通して	J	研究論集	61	pp.105-120	1995.01	関西外国語大学，関西外国語大学短期大学部 編	関西外国語大学
GUEST, Michael	ベケットのカタストロフにおける創造行為	J	静岡大学教養部研究報告　人文・社会科学篇	31	pp.222-204	1995		静岡大学
Inoue, Yoshiyuki	Island in the Void: Samuel Beckett's Ohio Impromptu	E	英米文学を学ぶよろこび　多田敏男先生古稀記念論文集		pp.38-53	1995		大阪教育図書
Mori, Naoya	Leibniz in Beckett: Waiting for Godot	E	岡山大学大学院文化科学研究科紀要	1	pp.17-34	1995		岡山大学大学院文化科学研究科
井上善幸	ベケットとパスカル－ベケットの『勝負の終わり』における狂人施設・牢獄・船の内部	J	阪南論集	30(3)	pp.99-115	1995		阪南大学学会
加藤行夫	ドラマを作る文化：ベケット時代の終焉	J	文学の文化研究		pp.323-337	1995	川口喬一 編	研究社出版
堀真理子	新しいベケット—ポストモダン／ポストコロニアルな読みの可能性とその実践について—	J	青山学院大学一般教育部会『論集』	36	pp.55-67	1995		青山学院大学一般教育部会
港千尋	注視者の日記	J			200pp	1995		みすず書房
Tajiri, Yoshiki	An Introduction to Beckett's Dream of Fair to Middling Women.	E	Hitotsubashi Journal of Arts and Sciences	35（1）	pp.71-83.	1994.12		一橋大学
永坂田津子	「彷徨する存在の牧者　サミュエル・ベケット序」「二重の非知について　サミュエル・ベケットI」「あ・い・だの詩学　サミュエル・ベケットII」	J	隠喩の消滅		pp.172-243	1994.12		審美社
清水博之	ベケットの「頭＝風景」—『死せる想像力想像せよ』を読む	J	豊穣の風土—現代愛蘭文学の群像		pp.281-301	1994.08	佐野哲郎 編	山口書店
JOHNSON, Joseph T.	The Absurd in The Dramatic Works of Beckett and Ionesco	E	江戸川女子短期大学紀要	9	pp.211-226	1994.03		江戸川短期大学

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
中尾知代	サミュエル=ベケット：「行ったり来たり」	J	岡山大学教養部紀要	34	pp.97-121	1994.01		岡山大学教養部
GUEST, Michael	Between Contiguous Extremes' : Beckett and Brunonian Minimalism, with Reference to The Lost Ones	E	静岡大学教養部研究報告 人文・社会科学篇	30(1)	pp.210-197	1994		静岡大学
GUEST, Michael	ベケットのOhio Impromptu：語りと動きの機能	J	静岡大学教養部研究報告 人文・社会科学篇	30(2)	pp.244-230	1994		静岡大学
岡室美奈子	ベケットとジャンル—散文『人べらし役』上演をめぐって	J	日本演劇学会紀要	32	pp.1-14	1994		日本演劇学会
田尻芳樹	「ベケット」	J	現代思想ピープル１０１		pp.154-155	1994	今村仁司編	新書館
森尚也	ベケットの『クワッド』:容赦なき視線あるいはドラマ化されたタブー	J	神戸女子大学瀬戸短期大学学術紀要	5	pp.55-65	1994		神戸女子大学瀬戸短期大学
片岡務	サミュエル・ベケットの「ゴドーを待ちながら」についての考察 —"Nothing"をめぐって—	J	釧路工業高等専門学校紀要	27	pp.109-114	1993.12		釧路工業高等専門学校
高橋康也	演劇における偶然と必然：『オイディプス王』から『ゴドーを待ちながら』へ	J	Chiba review	15	pp.1-13, 15-18	1993.11		千葉大学
小川康寛	"In the Muddle the Sounddance"—ベケットの「ゴドーを待ちながら」におけるラッキーとその長口舌〔英文〕	J	言語文化部紀要	24	pp.95-130	1993.09		北海道大学
近藤耕人	限りなく存在に近いことば （「身体とことばのコギト」)改題）	J	映像・肉体・ことば		pp.199-213	1993.07		彩流社
近藤耕人	地獄とは他者である （「サミュエル・ベケットとの一幕」改題）	J	映像・肉体・ことば		pp.215-229	1993.07		彩流社
近藤耕人	空虚を見つめる非人称のまなざしへの自我の空無化 (“The Self Vanishing into Impersonal Staring into the Void”和訳)	J	映像・肉体・ことば		pp.231-244	1993.07		彩流社
石井康夫	死せる虚構空間と挫折する芸術—ベケットのMalone Dies研究	J	麻布大学教養部研究紀要	26	pp.15-29	1993.03		麻布大学
平田（窪田）裕季子	ベケット研究 — 二元論の乗り越えと意味	J	EBOK	5	pp.169-199	1993.03		神戸大学仏語仏文学研究会
高橋渡	Samuel Beckett: Waiting for Godot—公理なき公理系	J	広島女子大学文学部紀要	28	pp.87-96	1993.02		広島女子大学
Okamuro, Minako	Theatre as Magnetic Field: A Study of Beckett's Footfalls	E	Samuel Beckett Today / Aujourd'hui	2	pp.321-326	1993		Amsterdam: Rodopi
Tajiri, Yoshiki	The Eye as a Hole: The Anti-Ocular Element in Samuel Beckett	E	The Harp: IASIL-Japan Bulletin	8	pp.70-82	1993		IASIL-Japan
井上善幸	変容する余白－サミュエル・ベケット『オハイオ即興劇』について	J	ことば・意味・かたち 英米文学－批評と読解		pp.186-200	1993		愛育社
加藤行夫	ベケット劇の〈場〉	J	文藝言語研究. 文藝篇	23	pp.19-35	1993		筑波大学文芸・言語学系
木村仁士	ベケットにおける<沈黙>と<間>	J	岡山大学独仏文学研究	12	pp.115-130	1993		岡山大学文学部言語文化学科ヨーロッパ言語文化論講座
徳永哲	S.Beckettの推理する劇Waiting for Godot論	J	英米文学紀要	29	pp.95-111	1993		梅花女子大学英米文学会
吉野修	ベケットと「メイビー」	J	図書館情報大学研究報告:ULIS	12(2)	pp.55-63	1993		図書館情報大学

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
片岡務	サミュエル・ベケットの『勝負の終わり』についての考察 II —観客の視点から—	J	釧路工業高等専門学校紀要	26	pp.137-142	1992.12		釧路工業高等専門学校
斎藤信平	ベケットの４６年の短編小説	J	山梨英和短期大学紀要	26	pp.59-68	1992.12		山梨英和大学
斉藤信平	ベケットの四六年の短編小説	J	山梨英和短期大学紀要	26	pp.59-68	1992.12		山梨英和大学
Hori, Mariko	Directing/Performing Samuel Beckett: Feasible Interpretation of Theatrical Language of Beckett with Particular Emphasis on Happy Days	E	青山学院大学一般教育部会『論集』	33	pp.23-51	1992.11		青山学院大学一般教育部会
西成彦	サミュエル・ベケット作『名づけられぬもの』	J	世界の幻想文学・総解説：〈現実〉からジャンプする読書旅行への誘惑辞典		p.308	1992.11		自由国民社
真名井拓美	「フィータス　伝説　ベケット」「北杜夫　サルトル『勝負の終わり』」「中村真一郎　吉行淳之介　古井由吉　ベケット　ブーツァーティ」	J	胎児たちの密儀—作家の出生前記憶：三島由紀夫ほか		pp.139-146, 243-254, 280-313	1992.11		審美社
Furuki, Keiko	Story-telling in Samuel Beckett's Plays : Krapp's Last Tape, Cascando and Eh Joe	E	Asphodel	26	pp.33-54	1992.07		同志社女子大学
Tajiri, Yoshiki	Samuel Beckett as an Anti-Ocular Writer	E	MA Thesis		50pp	1992.07		Royal Holloway and Bedford New College, University of London
田尻芳樹	ボルヘスとベケット—＜無限＞をめぐって	J	リーディング	12	pp.113-122	1992.07		東京大学大学院英米文学研究会
井上善幸	The Theatre of Mind-Lessness: A Reading of Samuel Beckett's Endgame	E	阪南論集	28(1)	pp.67-77	1992.06		阪南大学学会
いとうせいこう	ゴドーは待たれながら	J			193pp.	1992.04		太田出版
郷路行生	やみのかなたを見つめて—Samuel Beckett's A Piece of Monologue をめぐって—	J	POIESIS	19	pp.25-38	1992.02		関西大学大学院英語英米文学研究会
Tokunaga, Satoshi	Vladimir's Tragic Situation in Waiting for Godot	E	英米文学研究	28	pp.37-45	1992		梅光女学院大学英米文学会
安克昌・山口直彦	サミュエル・ベケットの病跡	J	日本病跡学雑誌	43	pp.13-22	1992		日本病跡学会
井上善幸	『勝負の終わり』の生成 (I) —“Mime du rêveur, A”について—	J	阪南論集	27(4)	pp.19-29	1992		阪南大学学会
大沢正佳	待つことと待たれること	J	ゴドーは待たれながら			1992		太田出版
拝仙マイケル	『ゴドーを待ちながら』におけるベケットと欽定訳聖書	J	文学部紀要	6	pp.1-35	1992		文教大学
片岡務	サミュエル・ベケット『勝負の終わり』についての考察—「終わり」の 意味を中心に—	J	釧路工業高等専門学校紀要	25	pp.195-200	1991.12		釧路工業高等専門学校
森尚也	修正されるベケット像　（ダブリン・ベケット祭報告）	J	朝日新聞			1991.12		朝日新聞社
宇野邦一	ベケットの散文	J	見ちがい言いちがい			1991.11		書肆山田
江中直紀	ベケットが死んでしまった	J	世界の文学のいま		pp.194-199	1991.11		福武書店
七字英輔	コンパス劇団のベケットを観て	J	テアトロ	585	pp.74-78	1991.11		カモミール社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
倉数茂	サミュエル・ベケット論—「名づけえぬもの」を巡って	J	早稲田文学（第8次）	181	pp.80-100	1991.06		早稲田文学会
田尻芳樹	母胎、頭蓋、宇宙—ベケット的空間への一視座	J	リーディング	11	pp.92-101	1991.06		東京大学大学院英米文学研究会
平田（窪田）裕季子	ベケット論—その作品にあらわれた言語のメカニスムに対する考察	J	修士論文		400字*101枚	1991.03		神戸大学文学研究か英米文学専攻・西洋比較文学（仏文学）
O'LEARY, Joseph S.	Beckett's Company - The Self in Throes	E	英文学と英語学	28	pp.83-124	1991		上智大学英文学科
池内紀	雄弁この沈黙—『ゴドーを待ちながら』サミュエル・ベケット	J	丸善ライブラリー読書見本帖		pp.159-169	1991		丸善
池田祐子	ポスト・モダン前史—〔作品解説〕サミュエル・ベケット「『ゴドーを待ちながら』」	J	ポスト・モダンとエスニック—「地球にやさしい芸術」への仕掛け		pp.47-48	1991	岡林洋 編	勁草書房
北山克彦	解体する〈身体〉—ジョイスからベケットへ	J	〈身体〉のイメージ—イギリス文学からの試み		pp.256-271	1991	江河徹 編著	ミネルヴァ書房
瀬戸宏	中国演劇と不条理劇	J	中国の同時代演劇		pp.160-177	1991		好文出版
徳永哲	救いを求めて—『ゴドーを待ちながら』	J	現代悲劇の探究：神の死をめぐって		pp.216-224	1991		海鳥社
新健二郎	ゆらめく孤，ウラジーミル	J	しんげき（〈特集〉ベケット，あるいは沈黙の王）	37(12)	pp.62-65	1990.12		白水社
松岡和子	「なぜベケットか」イノック・ブレイター著 安達まみ訳—如何に極北の頑固者となりしか	J	文学界	44(12)	pp.335-338	1990.12		文芸春秋社
山口昌男	『ゴドー』とイタリア喜劇—小川洋三プロデュース公演『ゴドーを待ちながら』	J	宇宙の孤児—演劇論集		pp.283-285	1990.11		第三文明社
岩瀬孝	ベケット作『ゴドーを待ちながら』	J	世界文学の名作と主人公—知りたい・読みたい・話題の作品の今展望（改訂新版）		p.79	1990.09		自由国民社
Okamuro, Minako	The Death of Writer in Beckett's Ohio Impromptu--A Study on the Self-Enclosed Structure	E	立命館文學	517	pp.760-747	1990.07		立命館大学人文学会
近藤耕人	"I"の消滅とまなざしの反詩	J	英語青年（サミュエル・ベケットの世界）	136(2)	pp.77-79	1990.05		研究社出版
別役実	ベケット以後	J	悲劇喜劇	43(5)	pp.34-37	1990.05		早川書房
平田（窪田）裕季子	“Form”と“Ｃｈａｏｓ”—言語、小説における人工性と無，Wattの場合	J	EBOK	2	pp.141-163	1990.04		神戸大学仏語仏文学研究会
森毅	別役実『ベケットと「いじめ」—ドラマツルギーの現在』	J	一刀斎の古本市		pp.187-191	1990.04		日本評論社
山口昌男	ベケットとの出会い	J	気配の時代		pp.307-309	1990.04		筑摩書房
高橋康也	終わりなき勝負の終り	J	新劇（追悼 サミュエル・ベケット）	37(3)	pp.94-96	1990.03		白水社
高橋康也	ハムレットを待ちながら—ベケット追悼	J	新潮	87(3)	pp.97-99	1990.03		新潮社
別役実	ベケットの「向う岸」	J	新劇（追悼 サミュエル・ベケット）	37(3)	pp.97-99	1990.03		白水社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
結城雅秀	孤独と対峙することの終わり—サミュエル・ベケット追悼	J	テアトロ（ベケットをめぐって）	565	pp.147-149	1990.03		カモミール社
内田耕治	無の表現 表現の無—サミュエル・ベケット小説三部作の研究	J			397pp.	1990.02		駿河台出版社
郷路行生	子守歌のフーガ—Samuel Beckett's Rockaby をめぐって—	J	POIESIS	17	pp.95-107	1990.02		関西大学大学院英語英米文学研究会
井上善幸	サミュエル・ベケット『勝負の終わり』解読	J	立命英米文学	8	pp.1-16	1990		立命館大学衣笠英米文学会
加藤幹郎	テクスト＝カンパニー　サミュエル・ベケットの余白に	J	愛と偶然の修辞学		pp.129-143	1990		勁草書房
西垣学	二人のサミュエル：ベケットの死に寄せる	J	言語文化論集	12(1)	pp.67-77	1990		名古屋大学言語文化部
Tajiri, Yoshiki	Samuel Beckett and Infinity: The Interplay of Maximum and Minimum	E	修士論文		96pp	1989.12		東京大学大学院人文科学研究科
堀真理子	Endgameにみる演劇性—俳優と観客の融合—	J	英文学思潮	62	pp.103-118	1989.12		青山学院大学英文学会
吉野修	ベケット的方法について	J	フランス語フランス文学研究	55	p91	1989.1		日本フランス語フランス文学会
鴻上尚史	シェイクスピアとベケットと物語と	J	テアトロ	555	pp.104-107	1989.05		カモミール社
郷路行生	Samuel Beckett's Ohio Impromptu 試論：オハイオ四重奏曲	J	POIESIS	16	pp.1-14	1989.02		関西大学大学院英語英米文学研究会
田島俊雄	〈廃地〉と〈道化〉—エリオットからベケットをこえて	J			343pp	1989.01		彩流社
井上善幸	ベケットとデリダ—『エンドゲーム』解読の試み—	J	立命英米文学	7	pp.14-24	1989		立命館大学衣笠英米文学会
内田耕治	サミュエル・ベケット「マロウンは死ぬ」研究 -4- 三部作における「マロウンは死ぬ」の位置	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	38	pp.23-39	1989		和歌山大学教育学部
豊崎光一	ベケット健在	J	クロニック		pp.68-71	1989		書肆風の薔薇 白馬書房
堀真理子	Waiting for Godotの言語—VladimirとEstragonの対話のリズム	J	英文学思潮	61	pp.73-86	1988.12		青山学院大学英文学会
浅田彰・島田雅彦	〈対談〉ダンテ 愛の超新星（スーパーノヴァ）	J	天使が通る		pp.7-51	1988.11		新潮社
司馬遼太郎	ベケット	J	街道をゆく30 愛蘭土紀行I		pp.176-188	1988.06		朝日新聞社
脇功	杉山克枝著『文学と変容』について	J	ブール学院大学 研究紀要	27	pp.85-91	1988.03		ブール学院大学
田島俊雄	サミュエル・ベケットの「エンド・ゲーム」—西の<詰め芝居>と東の観客	J	専修人文論集	41	pp.141-169	1988.02		専修大学学会
宮田恭子	ベケットへの恋	J	ジョイス研究：家族との関係にみる作家像		pp.243-256	1988.02		小沢書店
PERRIN, Veronique	Les Métamorphoses à rebours de Samuel Beckett	F	教養諸学研究	83.84	pp.99-124	1988		早稲田大学政治経済学部教養諸学研究会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
井上善幸	Samuel BeckettとDifférance — Rockabyをめぐって	J	現代英語文学研究	10	pp.1-13	1988		現代英語文学研究会
井上善幸	ゲームの規則－Endgame/『家族ゲーム』	J	ポイエーシス	15	pp.16-29	1988		関西大学大学院英語英米文学研究会
大沢正佳	緑色のパスポート—サミュエル・ベケット	J	ジョイスのための長い通夜		pp.257-264	1988		青土社
四方田犬彦	神学的成就—高橋康也『ウロボロス』	J	もうひとりの天使 ノスタルジアと蒐集をめぐる四十八の省察		pp.226-228	1988		河出書房新社
鴻英良	ベケット以降（劇評）	J	新劇	34(12)	pp.22-27	1987.12		白水社
風間研	1960年,日本におけるアンチ・テアトル—イヨネスコとベケットはいかにして輸入されたか	J	日本福祉大学研究紀要	74(3)	pp.131-176	1987.12		日本福祉大学
真名井拓美	ニミッタ	J			175pp.	1987.11		審美社
つかこうへい	松ヶ浦ゴドー戒	J	つかこうへい戯曲／シナリオ作品集１		pp.51-84	1987.09		白水社
杉山克枝	文学と変容—ジョイス，ベケット，ピンターの場合	J			196pp	1987.08		八潮出版社
別役実	ベケットと「いじめ」—ドラマツルギーの現在	J			222pp	1987.07		岩波書店
郷路行生	Samuel Beckett's Endgame試論	J	POIESIS	14	pp.39-52	1987.02		関西大学大学院英語英米文学研究会
井上善幸	言語・無意識・〈私〉—Endgameの構造分析—	J	ポイエーシス	14	pp.17-37	1987		関西大学大学院英語英米文学研究会
内田耕治	サミュエル・ベケット「マロウンは死ぬ」研究 -3- 「アポリア」的なものをめぐって-承前-「生と死」の対立を中心に	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	36	pp.87-104	1987		和歌山大学教育学部
小苅米晛	ゴドーの現在	J	鏡像としての現実 小苅米晛劇評集1971-1980		pp.48-57	1987		而立書房
三神弘子	J.M.シング「谷間の影」再読—ベケットのレンズを通して	J	立正大学教養部紀要	21	pp.89-97	1987		立正大学教養部
堀真理子	１９７０年代以降のサミュエル・ベケットの芝居について—「語り手」と「聞き手」のあいだ	J	神山妙子教授退任記念論集『シャロンの華』			1986.1	「シャロンの華」刊行会編	笠間書院
高橋康也	世界劇場大鏡(スペクルム・テアトリ・ムンディ) -4- ベケットの4月	J	新劇	33(7)	pp.54-57	1986.07		白水社
Kajiwara, Masako	A STUDY OF ALL THAT FALL: A Shift in Characterization from Maddy in All That Fall to Winnie in Happy Days	E	英語学英米文学論集	12	pp.39-52	1986.03		奈良女子大学
郷路行生	Samuel Beckett: Krapp's Last Tape考	J	POIESIS	13	pp.37-50	1986.02		関西大学大学院英語英米文学研究会
真名井拓美	ベケットの解読	J			227pp.	1986.01		審美社
岡室美奈子	語られる演劇空間—ベケット『モノローグ一片』の劇構造について	J	早稲田大学大学院 文研紀要別冊（文学・芸術学編）	12	pp.121-135	1986		早稲田大学大学院文学研究科
森尚也	ベケットの人間/機械：テープレコーダーによる自己言及システム	J	美作女子大学・短期大学紀要	31	pp.1-9	1986		美作女子大学・短期大学

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
三輪秀彦	サミュエル・ベケット	J	夢と変容：二十世紀小説の軌跡		pp.93-108	1985.09		一寸社
Yukiyoshi, Masakazu	Etude sur les Pièces de Théâtre de Samuel Beckett : Fin de l'Epoque Moderne	F	Les Lettres françaises	5	pp.68-69	1985.05		上智大学
扇田昭彦	ゴドーの変身	J	文学	53(5)		1985.05		岩波書店
郷路行生	Samuel Beckett Happy Daysについての一考察	J	POIESIS	12	pp.45-56	1985.02		関西大学大学院英語英米文学研究会
井上善幸	ユートピアの逆産－ベケット	J	ポイエーシス	12	pp.57-71	1985		関西大学大学院英語英米文学研究会
内田耕治	サミュエル・ベケット『マロウンは死ぬ』研究 -2- 「アポリア」的なものをめぐって	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	34	pp.187-212	1985		和歌山大学教育学部
成田英明	メランコリーの系譜	J	東京芸術大学音楽学部年誌	11	pp.83-113	1985		東京芸術大学音楽学部
郷路行生	『ゴドーを待ちながら』について —ゴドーとは誰か、ゴドーとは何か—	J	KANSAI REVIEW	4	pp.57-68	1984.11		関西英語英米文学研究会
山口昌男	マーフィの小宇宙—神話的退行	J	流行論			1984.1		朝日出版社
村田明美	サミュエル・ベケットの『ゴドーを待ちながら』における繰り返しの効果について[卒業論文要約]	J	Otsuma review	17	pp.95-106	1984.07		大妻女子大学
村田明美	サミュエル・ベケットの『ゴドーを待ちながら』における繰り返しの効果について　〔卒業論文要約〕	J	Otsuma review	17	pp.95-106	1984.07		大妻女子大学
井上善幸	《他者の言語》－サミュエル・ベケット研究－	J	修士論文		200字*241枚	1984.03		立命館大学文学研究科英米文学専攻
別役実	「靴」「ベケット空間の解体」	J	台詞の風景			1984.03		白水社
近藤耕人	サミュエル・ベケットとの一幕	J	不死鳥	55	pp.3-4	1984.02		南雲堂
高橋康也	演劇的ヨーロッパ紀行—ベケット，ワーグナー，シェイクスピア	J	新潮	81(1)	pp.368-374	1984.01		新潮社
内田耕治	サミュエル・ベケット『マロウンは死ぬ』研究 -1-	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	33	pp.133-158	1984		和歌山大学教育学部
土屋繁子	道化たちの黄昏—Waiting for Godot考	J	関西大学文学論集	33(3)	pp.35-50	1984	関西大学文学会 編	関西大学人文科学研究所
結城雅秀	抽象度を高めるベケットの新作	J	テアトロ	489	pp.94-96	1983.11		カモミール社
加藤幹郎	ベケット的テクストの自己言及性	J	ユリイカ	15(9)	pp.175-181	1983.09		青土社
鴻上尚史	朝日のような夕日をつれて：第一戯曲集	J			158pp	1983.06		弓立社
Saito, Nobuyoshi	Man in Language: Toward a Philosophy of Language for Samuel Beckett's The Unnamable	E	同志社大学英語英文学研究	32	pp.146-189	1983.04		同志社大学人文学会
木野嘉明	残された困憊—ベケットの「マロウンは死ぬ」に関する一考察	J	大東文化大学英米文学論叢	14	pp.105-116	1983.03		大東文化大学英文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
郷路行生	Samuel Beckett Waiting for Godot —Gogo とDidi が待っているもの—	J	修士論文			1983.03		関西大学大学院文学研究科
富士川義之	極限のトポグラフィー	J	風景の詩学		pp.180-197	1983.01		白水社
内田耕治	サミュエル・ベケットの三部作の成立について	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	32	pp.97-113	1983		和歌山大学教育学部
近藤耕人	サミュエル・ベケットの言葉	J	見える像と見えない像		pp.177-181	1982.12		創樹社
近藤耕人	内部の言葉—ベケットのComment c'estをめぐって	J	見える像と見えない像		pp.201-232	1982.12		創樹社
近藤耕人	ベケットの言語と存在 （「サミュエル・ベケットの文学」1962改題）	J	見える像と見えない像		pp.178-200	1982.12		創樹社
JANVIER, Ludovic	ベケットにおける言葉	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.71-73	1982.11		青土社
安堂信也	「ゴドー」の木とウィニーの傘など	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.51-55	1982.11		青土社
安藤元雄	ボールの反射	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.48-50	1982.11		青土社
石沢秀二	ベケットの沈黙のつぶやき	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.40-42	1982.11		青土社
大沢正佳	ダンテ…ヴィーコ…ジョイス・ベケット—若い芸術家の「ウェイク論」	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.46-47	1982.11		青土社
大橋宏	友人紹介—ウラジーミルとエストラゴン	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.43-45	1982.11		青土社
丘沢静也	ベケット薬局	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.143-149	1982.11		青土社
川口喬一	厳密なる即興	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.56-63	1982.11		青土社
喜志哲雄	ベケットとピンター	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.118-123	1982.11		青土社
槻沢雅子	ベケットと十八世紀の先祖たち	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.136-142	1982.11		青土社
近藤耕人	身体と言葉のコギト	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.124-130	1982.11		青土社
高山宏	「閉じたシステム」のエンド・ゲーム—ベケット・スターン・エンサイクロペディア	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.162-177	1982.11		青土社
利光哲夫	「ゴドーを待ちながら」を待ちながら	J	ユリイカ（〈特集〉ベケット—意味の不在 不在の意味）	14(11)	pp.96-101	1982.11		青土社
Matoba, Junko	Shape as metaphor: Samuel Beckett's That Time	E	聖心女子大学論叢	59	pp.35-50	1982.06		聖心女子大学
高橋康也	ベケットと能	J	世界	438	pp.239-246	1982.05		岩波書店
坂本つや子	<死>の寓意画—Waiting for Godot論	J	人文論究	31(3)	pp.104-122	1982.01		関西学院大学人文学会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
内田耕治	サミュエル・ベケット「モロイ」研究 -6- Molloyのエクリチュールについて-承前-	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	31	pp.59-77	1982		和歌山大学教育学部
藤井かよ	川口喬一著「ベケット—豊穣なる禁欲」	J	英文学研究	58(2)	pp.269-271	1981.12		日本英文学会
森井正史	ベケットの処女小説『蹴っても無駄だ』について	J	研究紀要	19	pp.88-100	1981.12		京都光華女子大学
高橋康也	デュシャンとベケット	J	美術手帖	485	pp.116-117	1981.08		美術出版社
白川計子	Beckett劇の本質—言葉とMessとForm	J	山川鴻三教授退官記念論文集		pp.458-472	1981.04		英宝社
別役実	文楽とベケット	J	思想	682	pp.158-159	1981.04		岩波書店
内田耕治	サミュエル・ベケット「モロイ」研究 -5- Molloyのエクリチュールについて	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	30	pp.73-87	1981		和歌山大学教育学部
安堂信也	パリ—クノー—ベケット	J	悲劇喜劇	33(12)	pp.54-58	1980.12		早川書房
坂本つや子	Endgame：その構成と展開	J	英米文学	25(1)	pp.74-87	1980.12		関西学院大学
土田知則	サミュエル・ベケットと小説の言語	J	Chiba review	2	pp.47-60	1980.11		千葉大学
井上千津子	Samuel Beckettの時間意識と沈黙への過程について	J	開学十五周年記念論文集		pp.77-101	1980.03		梅花女子大学
高橋康也	ウロボロス—文学的想像力の系譜	J			288pp	1980		晶文社
高橋康也	梯子幻想	J	ロマン派文学とその後—加納秀夫教授退任記念論文集		pp.237-251	1980	篠田一士 編	研究社出版
大森好友	Endgameについて	J	大東文化大学英米文学論叢	10	pp.131-141	1979.03		大東文化大学英文学会
木野嘉明	ベケット作「マーフィー」について—１—	J	大東文化大学英米文学論叢	10	pp.49-63	1979.03		大東文化大学英文学会
木野嘉明	S.ベケット作「蹴り損の棘もうけ」について	J	大東文化大学紀要 人文科学	17	pp.15-24	1979.03		大東文化大学
別役実	海ゆかば水漬く屍	J	天才バカボンのパパなのだ：別役実戯曲集			1979.03		三一書房
内田耕治	サミュエル・ベケット「モロイ」研究 -4- そのエクリチュ-ルについて	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	28	pp.51-65	1979		和歌山大学教育学部
宮芙美子	Samuel Beckett—その劇作品をめぐって（梅根悟博士喜寿記念論文集）	J	和光大学人文学部紀要	14	pp.213-223	1979		和光大学人文学部
高橋康也	サミュエル・ベケット—<あまりもの>としての作品	J	新劇	25(12)	pp.53-84	1978.12		白水社
伊藤洋	「ベケット」	J	フランス演劇史概説		pp.307-310	1978.09	岩瀬孝・佐藤実枝・伊藤洋 編	早稲田大学出版部
高橋康也	無の仕掛人—「ゴドー」から「あのとき」へ	J	海	10(4)	pp.247-257	1978.04		中央公論社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
木野嘉明	The Happy Daysについて	J	大東文化大学紀要 人文科学	16	pp.133-145	1978.03		大東文化大学
清水徹	サミュエル・ベケット	J	フランス文学講座２ 小説２		pp.411-415	1978.03	菅野昭正 他編	大修館書店
内田耕治	サミュエル・ベケット「モロイ」研究 -3- Molloyのetreについて	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	27	pp.71-91	1978		和歌山大学教育学部
川口喬一	英米文学作家論叢書２５：ベケット—豊穣なる禁欲	J			268pp	1978		冬樹社
吉村清	ベケット演劇における子供たち	J	琉球大学語学文学論集	22	pp.67-88	1977.12		琉球大学法文学部
渡辺守章	イヨネスコ，ベケット，アダモフ—いわゆる《不条理劇》の成立	J	フランス文学講座４ 演劇		ｐp.544-556	1977.11	渡辺守章 他編	大修館書店
杉山克枝	Waiting for Godot の世界と言葉	J	プール学院大学 研究紀要	16	pp.65-98	1977.03		プール学院大学
井上厚雄	Fin de Partie あるいは Beckett の演劇的逆説	J	熊本大学教養部紀要 人文科学編	12	pp.133-150	1977.01		熊本大学
Kurumisawa, Masako	Katharine Worth(ed.); Beckett the Shape Changer: A Symposium, 1975 Ruby Cohn(ed.); Samuel Beckett; A Collection of Criticism, 1975, John Pilling; Samuel Beckett, 1976(海外新潮)	E	英文学研究	54(1・2)	pp.202-207	1977		日本英文学会
内田耕治	サミュエル・ベケット「モロイ」研究 -2- 母の問題を中心にして	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	26	pp.57-71	1977		和歌山大学教育学部
川口喬一	自己引用者への道—ベケットのおさらいのために	J	世界の小説		pp.227-240	1977	山形和美・岡本靖正編	朝日出版社
高橋康也	イノセンスと現代	J	イノセンス大全			1977		晶文社
高橋康也	道化の文学—ルネサンスの栄光	J			248pp	1977		中央公論社
Matoba, Junko	The contemplative shape in Samuel Beckett's Endgame	E	聖心女子大学論叢	48	pp.29-35	1976.12		聖心女子大学
内田耕治	サミュエル・ベケット「モロイ」研究 -1-	J	和歌山大学教育学部紀要 人文科学	25	pp.51-73	1976.03		和歌山大学教育学部
落合和昭	誕生への遡及II：マロウンは死ぬ	J	駒澤大学 論集	5	pp.65-73	1976.03		駒澤大学
大賀淳	ベケットと時間	J	北海道武蔵女子短期大学紀要	8	pp.145-158	1976.02		北海道武蔵女子短期大学
川口喬一	物語の変貌—ジョイスとベケット	J	英米文学の新視点		pp.120-133	1976	徳永暢三編	英潮社
渡辺義愛	安部公房・ベケット・カフカ—ウイリアム・カリー著安西徹雄訳「疎外の構図」	J	ソフィア	24(3)	pp.324-330	1975.11		上智大学
天野二郎	私のベケット	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.26-29	1975.06		早川書房
荒木道子	ああ美わしの日々	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.34-36	1975.06		早川書房
安堂信也	現代の古典？とんでもない！	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.15-21	1975.06		早川書房

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
小山田宗徳	思い出すままにポツリポツリ	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.37-39	1975.06		早川書房
高田一郎	ベケットの舞台装置—廃棄されたもの	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.30-32	1975.06		早川書房
高橋康也	不在の存在—ベケットに会う	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.8-14	1975.06		早川書房
田島義文	ベケットの老人	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.36-37	1975.06		早川書房
別役実	「行ったり来たり」について	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.22-25	1975.06		早川書房
宮口精二	敗北の記録 -2-	J	悲劇喜劇（〈特集〉ベケット）	28(6)	pp.33-34	1975.06		早川書房
安藤元雄	奴隷の奴隷	J	椅子をめぐって		pp.245-258	1975.04		昭森社
大石俊一	Samuel Beckettの「肉体」—とくにその反「直立歩行」状態について	J	外国文学研究	21	pp.33-58	1975.03		広島大学教養部
杉山克枝	Samuel Beckett: Malone Dies試論	J	プール学院大学 研究紀要	14	pp.47-64	1975.03		プール学院大学
尾崎安	ウィリアム・カーリー著安西徹雄訳「疎外の構図—安部公房・ベケット・カフカの小説」	J	英文学思潮	48	pp.57-60	1975		青山学院大学英文学会
別役実	ベケット空間（講演）	J	新劇	21(11)	pp.58-67	1974.11		白水社
川島順平	サミュエル・ベケット	J	現代のフランス演劇		pp.260-266	1974.1		カルチャー出版社
高橋康也	ベケットにおける〈わたし〉	J	海	6(6)	pp.179-183	1974.06		中央公論社
宮本忠雄	空間と空間的思考	J	言語と妄想—危機意識の病理		pp.186-204	1974.05		平凡社
岩瀬孝	「ベケット」	J	フランス文学辞典		pp.658-659	1974	日本フランス語フランス文学会 編	白水社
尾沼忠良	サミュエル・ベケットの小説３部作	J	立正女子大学紀要	8		1974		立正女子大学
大賀淳	ベケットと空間	J	北海道武蔵女子短期大学紀要	6	pp.23-43	1973.12		北海道武蔵女子短期大学
吉村清	Endgameにおける意識の曖昧性のテーマ	J	琉球大学語学文学論集	18	pp.127-141	1973.12		琉球大学法文学部
利光哲夫	ベケットを待ちながら	J	テアトロ	369	pp.32-40	1973.11		カモミール社
高堂要	実存と演劇—チェホフ；サルトル；ベケット	J	実存主義講座７ 文学			1973.1		理想社
LINK, L.J.	Beckett's 16 Stones and Prince Wen-huis Cook: A Study of Samuel Beckett's Molloy	E	青山学院大学 紀要	15	pp.159-166	1973		青山学院大学
水島裕雄	プルーストとベケット—自我の再発見と喪失	J	広島大学教養部紀要 ２ 人文・社会科学	7	pp.19-41	1973		広島大学教養部

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
村田辰夫	ベケットとクラヴァトン—T.S.エリオットの詩劇の一断面	J	梅花女子大学文学部紀要	10	pp.15-28	1973		梅花女子大学文学部
中村真一郎	二人の前衛小説家—ベケットとシモン	J	中村真一郎評論全集		pp.484-488	1972.12		河出書房新社
前波清一	小説から演劇へ—ベケット論 -2-	J	武庫川女子大学紀要 英語・英米文学編	19	pp.33-42	1972.1		武庫川女子大学
別役実	演劇とその文体	J	言葉への戦術：別役実評論集		pp.89-254	1972.08		鳥書房
高橋康也	ベケットにおける意味と無意味（1970年代文学の状況と認識）	J	国文学 解釈と教材の研究	17(8)	pp.150-155	1972.06		学灯社
鈴木康司	サミュエル・ベケット『ゴドーを待ちながら』	J	スタンダードフランス語講座８　文学鑑賞		pp.210-216	1972.04		大修館書店
安堂信也	智慧の輪のすすめ—ベケットと音について	J	早稲田文学（第7次）	4(3)	pp.12-24	1972.03		早稲田文学会
楜沢雅子	高橋康也著「サミュエル・ベケット」	J	英文学研究	48(2)	pp.368-370	1972.03		日本英文学会
安堂信也	ベケット著作目録	J	ノーベル文学全集１７		pp.407-410	1971.12		主婦の友社
高橋英郎	ゴドーの死—ベケットをめぐるモノローグ	J	新劇	18(10)	pp.40-49	1971.1		白水社
前波清一	サミュエル・ベケット—人間存在のパラドックス	J	武庫川女子大学紀要 人文科学編	18	pp.83-94	1971.09		武庫川女子大学
別役実	プロセニアムアーチへの回帰	J	そよそよ族の叛乱：別役実第三戯曲集			1971.07		三一書房
喜志哲雄	道化の沈黙〔高橋康也著「サミュエル・ベケット」〕	J	新劇	18(6)	pp.52-55	1971.06		白水社
北村美憲	酔臥独言—ベケットと<悪の技術>	J	新日本文学	26(4)	pp.169-177	1971.04		新日本文学会
近藤耕人	石の鏡—現代小説と言葉･･･ベケット	J	映像言語と想像力		pp.29-41	1971.04		三一書房
上田保	フォークナーからベケットまで—ひとつのおぼえがき -1-	J	慶應義塾大学経済学部日吉論文集	15	pp.81-93	1971.03		慶應義塾大学日吉論文集編集委員会
田川弘雄	The Zoo Stary再考：O'Neill, Beckettの一幕物との比較	J	大阪外大英米研究	7	pp.133-152	1971.03		大阪外語大学
河野洋太郎	ジッドとベケット—純粋小説の行方	J	岐阜大学教育学部研究報告 人文科学	19	pp.5-11	1971.02		岐阜大学教育学部
高橋康也	サミュエル・ベケット（今日のイギリス・アメリカ文学研究３）	J			178pp	1971.02		研究社出版
岩崎力	ベケットの人と作品	J	新集 世界の文学４３「クノー、ベケット」		pp.524-536	1970.12		中央公論社
清水邦夫	ベケット鍋	J	新集 世界の文学４３「クノー、ベケット」（付録２８）		pp.1-3	1970.12		中央公論社
白井浩司	純粋観客—あるいはアンチ・テアトルについて，サミュエル・ベケット	J	純粋観客—現代フランス文学拾遺		pp.9-32	1970.09		大光社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
近藤耕人	マーフィでないマーフィの存在—S.ベケット著，三輪秀彦訳「マーフィ」	J	群像	25(8)	pp.223-225	1970.08		講談社
山内登美雄	チェーホフのなかのベケット	J	文学	38(7)	pp.38-50	1970.07		岩波書店
Matoba, Junko	The Art of Eloquence in Samuel Beckett's Silent Plays	E	聖心女子大学論叢	35	pp.59-76	1970.06		聖心女子大学
大賀淳	劇作品「勝負の終り」を通して観たベケット	J	北海道武蔵女子短期大学紀要 2	2	pp.1-27	1970.03		北海道武蔵女子短期大学
藤井かよ	ベケットの世界	J	英語青年	116(2)	pp.34-35	1970.02		研究社出版
大沢正佳	S.ベケットとF.オブライエン—J.ジョイス以後	J	文学界	24(10)	pp.239-245	1970		文芸春秋社
片山昇	ベケット研究（第３報）：Premier amour と Mercier et Camier	J	大阪教育大学紀要 Ⅰ. 人文科学	19	pp.133-142	1970		大阪教育大学
近藤耕人	内部の言葉—ベケットのComment c'estをめぐって	J	20世紀文学	10	pp.4-22	1970		20世紀文学会
高橋康也	「ゴドーを待ちながら」（ベケット）	J	世界の名著（改訂新版）			1970		毎日新聞社
近藤耕人	サミュエル・ベケットの言葉	J	群像	24(12)	pp.177-181	1969.12		講談社
高橋康也	ベケットの位置	J	海	1(7)	pp.80-83	1969.12		中央公論社
田島俊雄	Waiting for Godot論序説—sometimes-pieces時空におけるスフィンクスのavatara	J	専修人文論集	4	pp.13-41	1969.12		専修大学学会
中山末吉	サミュエル・ベケットの「マロウンは死ぬ」をめぐって	J	早稲田人文自然科学研究	5	pp.55-73	1969.12		早稲田大学社会科学学会
中村雄二郎	『桜の園』とベケットの『ゴドーを待ちながら』	J	言葉・人間・ドラマ		pp.134-142	1969.08		講談社
棚沢雅子	「目録づくり」の道化師たち：スターンとベケット	J	日本女子大学紀要 文学部	19	pp.1-7	1969		日本女子大学
永坂田津子	サミュエル・ベケット—Zone of Zeroとしての詩的世界	J	英文学	33	pp.33-44	1968.12		早稲田大学英文学会
山内登美雄	劇団『民芸』とベケット	J	現代演劇の理念		pp.114-117	1968.06		未来社
片山昇	ベケット研究(第2報)：《Molloy》について	J	大阪教育大学紀要 Ⅰ. 人文科学	17	pp.93-100	1968		大阪教育大学
近藤耕人	石の鏡—現代小説と言葉･･･ベケット	J	20世紀文学	7	pp.44-52	1967.1		20世紀文学会
Matoba, Junko	Samuel Beckett's use of repetition and its relationship to the structure of his plays	E	聖心女子大学論叢	29	pp.1-25	1967.06		聖心女子大学
渡辺淳	ベケットとブレヒトの架橋	J	現代の眼	8(6)	pp.186-196	1967.05		現代評論社
大内義一	Samuel Beckett"Waiting for Godot"について	J	教養諸学研究	22	pp.1-24	1967.01		早稲田大学政治経済学部教養諸学研究会

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関
片山昇	サムエル・ベケット研究序説	J	大阪教育大学紀要 Ⅰ. 人文科学	16	pp.123-33	1967		大阪教育大学
石田章	演劇における「時」について：Samuel Beckett の場合を中心に	J	同志社女子大學學術研究年報	17	pp.400-417	1966.12		同志社女子大学
高橋康也	言葉と沈黙—ベケットの世界	J	エクスタシーの系譜		pp.276-310	1966.11		あぽろん社
笠啓一	ゴドーを待ちながら—民芸公演・ベケット「ゴドーを待ちながら」	J	新日本文学	21(5)	pp.112-125	1966.04		新日本文学会
山内登美雄	劇を劇たらしめるもの—ベケット『ゴドーを待ちながら』	J	ドラマトゥルギー		pp.7-60	1966.02		紀伊国屋書店
渡辺浩子	ベケットの舞台化を通して	J	新劇	12(2)	pp.23-27	1966.01		白水社
安堂信也	ベケットの笑い	J	悲劇喜劇	19(3)	pp.51-55	1965.11		早川書房
高橋康也	ベケットの世界	J	世界文学	1	pp.60-81	1965.11		富山房
大久保輝臣	不幸のユーモア—ベケットの「芝居」をめぐって	J	テアトロ	249	pp.67-69	1964.07		カモミール社
松本俊夫	ベケットの世界—もしくは猶予の悲惨さについて	J	新日本文学	204(7)	pp.135-140	1964.06		新日本文学会
近藤耕人	『ゴドーを待ちながら』—サミュエル・ベケット論	J	第16次 新思潮	3	pp.32-46	1962.02		晶文社
近藤耕人	サミュエル・ベケットの文学	J	駒場東邦高等学校 研究紀要	1	pp.7-30	1962		駒場東邦高等学校
竹内泰宏	フィクションの課題—ベケットとブレヒト	J	視点と非存在：20世紀文学批判		pp.104-112	1961.03		現代思潮社
江藤淳	ベケットの三部作	J	文学界	14(8)	pp.154-157	1960.08		文芸春秋社

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関

名前	論文タイトル・書籍名	言語 E/F/J	掲載雑誌・書籍	号数	掲載頁/総頁数/総語数	発行年月日	編纂	出版機関